

目 次

1 総 則	2
大会日程・会場一覧	5
2 宿泊・弁当要項	6
3 競技別実施要項	
【1】水泳競技(水球)	9
〃 (シンクロナイズドスイミング)	10
【2】サッカー競技	11
【3】テニス競技	13
【4】ボート競技	14
【5】ホッケー競技	15
【6】ボクシング競技	17
【7】バレーボール競技	20
【8】体操競技	22
【9】バスケットボール競技	26
【10】ウェイトリフティング競技	28
【11】ハンドボール競技	30
【12】ソフトテニス競技	32
【13】卓球競技	33
【14】軟式野球競技	38
【15】馬術競技	40
【16】フェンシング競技	44
【17】柔道競技	46
【18】ソフトボール競技	48
【19】バドミントン競技	50
【20】弓道競技	52
【21】ライフル射撃競技	54
【22】剣道競技	56
【23】ラグビーフットボール競技	58
【24】山岳競技	60
【25】カヌー競技	62
【26】アーチェリー競技	64
【27】空手道競技	66
【28】銃剣道競技	68
【29】クレー射撃競技	70
【30】なぎなた競技	71
【31】ボウリング競技	72
【32】ゴルフ競技	75
《冬季大会》	
【33】アイスホッケー競技	77
4 競技団体事務局及び担当者一覧表	78
5 参加選手交代(変更)届様式	

1 総 則

1 開催趣旨

本大会は、近畿地区住民のスポーツに対する関心を深め、スポーツ活動の促進を図るとともに、体力向上と競技水準を高め、併せて大会を通じて親善と友好を深め、健康的で文化的な生活の確立に寄与することを目的とする。

2 主催

公益財団法人日本体育協会
近畿2府4県体育協会
近畿2府4県教育委員会
近畿地区実施競技団体

3 共催

会場地市町村・同教育委員会

4 後援

文部科学省

5 主管

第67回(第68回冬季)国民体育大会近畿ブロック大会和歌山県実行委員会
和歌山県実施競技団体

6 実施競技(33競技)

大会別	競技数	実施競技名
第67回大会	32競技	水泳(水球・シンクロナイズドスイミング)、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操(体操・新体操)、バスケットボール、ウェイトリフティング、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、クレール射撃、なぎなた、ボウリング、ゴルフ
第68回冬季大会	1競技	アイスホッケー

7 会期及び会場地

別紙「大会日程・会場一覧」

8 競技方法

競技別実施要項による。

9 参加資格

選手及び監督の参加資格については、第67回国民体育大会実施要項総則5及び競技別実施要項に示された資格とする。

10 表彰

第67回(第68回冬季)国民体育大会近畿ブロック大会会長名で、競技種別又は種目の第1位から第3位までに表彰状を授与する。

11 参加申込み方法

(1) 各府県競技団体は、国体参加申込システム近畿ブロック大会申込ページ(所定のWebページ)にアクセスし、必要事項を入力の上、所属府県体育協会を通じて、定められた期限までに申込手続きを完了すること。期限を厳守すること。(公印は省略とする。)

(2) 第67回国民体育大会実施要項と異なる予備登録選手等のエントリーについては、事前に配布するファイルに、必要事項を入力の上、所定のWebページにアクセスし、添付書類(ファイル)として所属府県体育協会を通じて、定められた期限までに申込手続きを完了すること。期限を厳守すること。(公印は省略とする。)

なお、添付書類(ファイル)については事前に各府県体育協会に配布する。

(3) 参加申込手続き時に、第67回国民体育大会実施要項総則5(2)ア(ウ)に該当するふるさと選手が出場する場合は、競技団体毎に所定のWebページから「ふるさと申込書」に必要事項を入力の上、定められた期限までに申込手続きを完了すること。

(近畿ブロック大会参加者のみでもよい。)

(4) 第67回(第68回冬季)国民体育大会近畿ブロック大会和歌山県実行委員会事務局は、和歌山県実施競技団体に参加申込情報を送信する。その際、個人情報については十分留意すること。

(5) 参加申込み期限(基準日を平成24年7月12日(木)とします。)

申 込 締 切 競 技 別	競 技	期 日
本大会第1次申込締切競技	水泳(水球)	平成24年7月5日(木)
	水泳(シンクロ)	平成24年6月21日(木)
	ボート	平成24年6月28日(木)
	カヌー	平成24年6月18日(月)
	ボウリング	平成24年5月31日(木)
	ゴルフ	平成24年5月28日(月)
本大会第2・3次申込締切競技	ウエイトリフティング	平成24年6月28日(木)
	馬術	平成24年6月6日(水)
	空手道	平成24年6月21日(木)
	クレール射撃	平成24年7月19日(木)
	体操	平成24年7月19日(木)
	上記以外の競技	平成24年7月12日(木)
第68回冬季大会	アイスホッケー	平成24年11月7日(水)

12 参加料

各府県体育協会は、各府県選手団(本部役員・監督・選手)の参加料1人500円を参加申込書の提出と同時に一括して下記あてに納入すること。

銀行名	紀陽銀行 県庁支店
口座番号	普通預金 398586
名義	第67回(第68回冬季)国民体育大会近畿ブロック大会 和歌山県実行委員会 事務局長 馬場 秀典

13 関係府県分担金

関係府県分担金200万円の納入は、平成24年6月1日(金)までに「12」に示した納入先に納付すること。

14 宿泊及び弁当申込み

宿泊、弁当要項に基づき申し込むこと。

15 各府県選手団本部役員編成

役員は、団長、副団長、総監督及び総務とし、15名以内とする。

なお、前記のほか、5名以内の顧問を設けることができる。

16 参加上の注意

- (1) 各府県の監督・選手は、競技に際し所属府県名を明示すること。
- (2) 各府県の監督は、選手の健康状態を十分に把握し、事故のないよう配慮すること。

17 開始式及び表彰式

競技ごとに各会場で行う。

18 プログラム編成及び組合せ

和歌山県実施競技団体の責任において行う。

19 大会記録

記録本部を設置し、競技ごとに発表する。

20 その他

- (1) 参加申込書及び参加料が、定められた期限までに到着しない場合は、理由の如何を問わず本大会への参加を認めない。
- (2) 参加申込後の選手変更については、競技ごと別に定める。

第67回(第68回冬季)国民体育大会近畿ブロック大会大会日程・会場一覧

第1次参加申込競技(5競技)

	競 技 名	開 催 日	会場地	会 場
1	水 泳	水 球 8/4(土)~5(日)	大阪府(茨木市)	大阪府立茨木高等学校プール
		シ ン ク ロ 7/22(日)	大阪府(門真市)	なみはやドーム
2	ボ ー ト	7/21(土)	大阪府(高石市)	大阪府立漕艇センター
3	カ ヌ ー	S P 7/16(月)	日 高 川 町	美山漕艇場
		S L ・ W W 7/8(日)	北 山 村	北山村特設カヌー場
4	ボ ウ リ ン グ	6/30(土)~7/1(日)	岩 出 市	紀の川ボウル
5	ゴ ル フ	6/28(木)	紀 美 野 町	サンリゾートカントリークラブ

第2・3次参加申込競技(27競技)

	競 技 名		開 催 日			会場地	会 場
			8/17	8/18	8/19		
			(金)	(土)	(日)		
6	サ ッ カ ー	成 年 男 子	○	○	○	紀 の 川 市	桃源郷運動公園陸上競技場
		少 年 男 子				上 富 田 町	上富田スポーツセンター
		女 子				串 本 町	串本町総合運動公園(サン・ナントランド)
7	テ ニ ス		○	○		日 高 川 町	かわベテニス公園
8	ホ ッ ケ ー		○	○	○	紀 美 野 町	紀美野町スポーツ公園多目的人工芝グラウンド
						日 高 町	マツゲンスポーツグラウンド
9	ボ ク シ ン グ	8/24(金)～26(日)				和 歌 山 市	和歌山県立体育館補助館
10	バ レ ー ボ ー ル	8/25(土)～26(日)				和 歌 山 市	和歌山ビッグホエール
11	体 操	体 操	8/26(日)			和 歌 山 市	武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ(メインアリーナ)
		新 体 操	8/25(土)				
12	バスケットボール	少 年 女 子	8/11(土)～12(日)			和 歌 山 市	武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ(メインアリーナ)
		成年女子・少年男子		○	○	和 歌 山 市	和歌山ビッグホエール
13	ウ ェ イ ト リ フ テ ィ ン グ	7/29(日)				和 歌 山 市	武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ(メインアリーナ)
14	ハ ン ド ボ ー ル	少 年 男 子	○	○		橋 本 市	県立橋本体育館
		少 年 女 子				岩 出 市	岩出市立体育館
		成年男子・成年女子	8/25(土)～26(日)			橋 本 市	県立橋本体育館
15	ソ フ ト テ ニ ス		○	○		和 歌 山 市	紀三井寺公園庭球場
16	卓 球	8/25(土)～26(日)				白 浜 町	白浜町立総合体育館
17	軟 式 野 球		○	○		和 歌 山 市	紀三井寺公園野球場 和歌山東公園市民球場
18	馬 術	7/7(土)～7/8(日)				大阪府(和泉市)	杉谷馬事公苑
19	フ ェ ン シ ン グ		○	○		和 歌 山 市	武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ(サブアリーナ)
20	柔 道			○		和 歌 山 市	武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ(メインアリーナ)
21	ソ フ ト ボ ー ル	成年男子・少年男子	○	○	○	紀 の 川 市	紀の川市貴志川スポーツ公園
		成年女子・少年女子	○	○	○	橋 本 市	橋本市南馬場緑地
22	バ ド ミ ン ト ン		○	○		岩 出 市	岩出市立市民総合体育館
23	弓 道			○		田 辺 市	田辺市立弓道場
24	ラ イ フ ル 射 撃			○		海 南 市	和歌山県ライフル射撃場 (ビームライフル：和歌山市東部コミュニティセンター)(和歌山市)
25	剣 道			○		白 浜 町	白浜町立総合体育館
26	ラグビーフットボール	成 年 男 子	8/22(水)・24(金)・26(日)			上 富 田 町	上富田スポーツセンター
		少 年 男 子	8/22(水)・26(日)				
27	山 岳	リ ー ド		○		和 歌 山 市	紀三井寺公園登山競技場
		ボルダリング			○	和 歌 山 市	スクラッチ
28	ア ー チ エ リ ー	8/26(日)				日 高 川 町	南山スポーツ公園陸上競技場
29	空 手 道	7/22(日)				和 歌 山 市	武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ(メインアリーナ)
30	銃 剣 道			○		海 南 市	海南市立総合体育館
31	ク レ ー 射 撃	8/26(日)				大阪府(泉南市)	大阪総合射撃場
32	な ぎ な た		○			九 度 山 町	九度山文化スポーツセンター

《冬季大会(第68回)》

	競 技 名	開 催 日	会場地	会 場
33	ア イ ス ホ ッ ケ ー	12/1(土)~12/9(日)	大阪府(大阪市)	大阪プール

2 宿泊・弁当要項

1 趣旨

第67回国民体育大会近畿ブロック大会(以下「ブロック大会」という。)開催の趣旨を踏まえ、大会参加者がそれぞれの分野で十分な活躍ができるよう、快適な宿泊環境の提供に努める。

2 対象者

この要項の適用対象者は、ブロック大会に参加する選手・監督・大会役員・競技役員等(以下「大会参加者」という。)とする。

3 宿泊の基本方針

- (1) 大会参加者の宿泊は、なるべく実施会場に近い地域に府県別・競技別・競技種目別・男女別を考慮し配宿する。
- (2) 大会参加者の配宿にあたっては、次の事項に留意するものとする。
 - ア 宿泊は旅館・ホテルを原則とし、風紀及び衛生上支障があると認められる施設には配宿しない。
 - イ 一人あたりの宿泊に要する広さは、2.0畳以上とする。
 - ウ 寝具は、一人につき敷布団、掛布団(または毛布)各1枚とする。
 - エ 指定した宿舎の変更は原則として認めない。

4 宿泊・弁当料金等

- (1) 宿泊・弁当料金及び適用の期間は、次のとおりとする。

ア 1人あたりの料金(消費税等込)

[宿 泊] 1泊2食付8,400円

内訳

区 分	朝 食	夕 食	素 泊	計
大会参加者	600円	1,800円	6,000円	8,400円

[弁 当] 1個あたり 800円(消費税等込)

- イ 上記宿泊料金の適用期間は、各競技団体開始日の前日から終了日の宿泊までとする。ただし、災害等特別な理由が生じた場合は別途考慮する。

5 宿泊・弁当料金の支払い、返金方法

- (1) 宿泊決定通知送付時に請求書を宿泊責任者に郵送する。

※「宿泊責任者」は、実際に宿泊する者の中から各種別ごとに定めること。

- (2) 宿泊・弁当の代金は、宿泊日の1週間前までに、人数×全泊分(弁当代を含む。)を銀行振込にて、下記へ振り込むこと。

なお、振り込みの際は、府県名・競技名・種別名・宿泊責任者名を明記すること。

[振込先]

紀陽銀行 東和歌山支店 口座番号 普通 1905338 口 座 名 トップツアー株式会社 和歌山店

- (3) 取消・欠食等による返金については、大会終了後、WEB申込メールまたはFAX申込み用紙に記載された「返金振込先」口座に払い戻すこととする。

6 宿泊・弁当の申込み及び、変更・取消

(1) 宿泊・弁当申込期限

参加申込書提出期限と同一日とする。

(2) 宿泊申込み

ア 宿泊申込みは、各府県競技団体が大会専用ページより人数及び該当事項を入力し完了すること。又、FAXにて申込みの場合は、所定の申込書に必要事項を記入の上、トップツアー株式会社和歌山支店へFAX送信にて申し込むこと。

イ 宿泊申込みにおける泊数は、あらかじめ必要な泊数(勝ち残り、負け残り等により考えられる泊数)をすべて申込み、宿泊の取り消しが生じた場合は、事項(3)に従って申し出ること。

ウ 大会専用ホームページリンク用アドレス並びにFAX等連絡先

大会専用ホームページ	
https://conv.toptour.co.jp/shop/evt/wakayamakinkikokutai/	
<u>公益社団法人和歌山県体育協会のHPより移動してください</u>	
〒640-8331 和歌山市美園町 4 丁目90番地 山十ビル 3 階	
トップツアー株式会社 和歌山支店	
「第67回国民体育大会近畿ブロック大会」係	
TEL 073-425-3211 / FAX 073-424-1683	
営業時間：月曜日～金曜日 9:20～18:00 土曜 9:20～12:40(休日は日曜・祝日)	

(3) 宿泊内容の変更及び取り消し

ア 入宿舍 4 日前までについては、大会専用ホームページより宿泊責任者が変更内容を入力の上、完了すること。その申し出の効力の発生時期は入力完了した日時とする。

FAXにて申込みをした場合は、変更事項を申込書に記載した上、FAXにて送信すること。その申し出の効力の発生時期は、FAXが到着した日時とする。

但し、営業時間外の場合は翌営業日とする。

イ 入宿日 3 日前から入宿後の宿泊取り消し及び人数変更は、宿泊責任者が直接宿舍に申し出るものとする。その申し出の効力の発生時期は申し出のあった日時とする。

ウ 宿泊を取り消す場合又は無断で宿泊をしなかった場合は、下記のとりの取消料を徴収する。

宿泊取消の申し出区分	宿泊取消料
宿泊当日の 4 日前までに取消を申し出た場合	不 要
宿泊当日の 3 日前から当日の12時までに取消を申し出た場合	2,100円
宿泊当日の12時以降17時までに取消を申し出た場合	4,200円
宿泊予定日17時までに取消の申し出がなかった場合	6,300円
無断で宿泊しなかった場合	全 額

エ 選手・監督が競技開始後において、競技の都合により宿泊を取り消す場合は、前号の定めにかかわらず、下記のとおり取消料を徴収する。

宿泊取消の申し出区分	宿泊取消料
当日の14時までに取消を申し出た場合	不 要
当日の14時以降に取消を申し出た場合	3,150円
無断で宿泊しなかった場合	全 額

オ 欠食については、朝食は前日の17時までに、夕食は当日の 8 時までに必ず宿舍に申し出ること。それ以降の取り消しはできないものとする。

(4) 弁当申込み

ア 弁当申込みは、各府県競技団体が大会専用ホームページより種別ごとに数量及び該当事項を入力の上、完了すること。

又、FAXにて申込みの場合は、所定の申込書に必要事項を記入の上、トップツアー株式会社和歌山支店へFAX送信にて申し込むこと。

イ 弁当申込みにおける数量は、あらかじめ必要な数量をすべて申込み、弁当の取り消しが生じた場合は、次項(5)に従って申し出ること。

(5) 弁当の変更及び取り消し

ア 入宿前については、大会専用ホームページより宿泊責任者が数量を訂正し入力の上、完了すること。その申し出の効力の発生時期は入力を完了した日時とする。

FAXにて申込みをされた場合は、変更時期を申込書に記載の上、FAXにて送信すること。

イ 入宿後の変更・取り消しについては、前日の17時までに必ずトップツアー株式会社和歌山支店に申し出ること。それ以降の取り消しはできないものとする。

変更が発生した日時が営業時間外である場合、休日の連絡先に連絡すること。

休日連絡先：080-2195-2173

7 食事について

栄養価と衛生面に十分留意した食事を提供できるよう配慮する。

8 その他

(1) 食中毒防止のため、外部から食物の持ち込みを禁止する。

(2) 宿舎の門限は、その宿舎の定めによる。

(3) 貴重品の取り扱いは、盗難防止の上から十分配慮すること。

(4) 宿舎の決定通知、弁当に関する連絡は、「トップツアー株式会社和歌山支店」からメール又はFAXにて宿泊責任者へ行う。

(5) 各府県本部役員の宿泊斡旋は、大会実行委員会事務局から別途行う。

(6) 選手・監督の宿泊斡旋対象競技は、以下のとおりとする。

カヌー、ボウリング、サッカー、バレーボール、体操(体操・新体操)、バスケットボール、ハンドボール、ソフトテニス、馬術、フェンシング、ソフトボール、弓道、ラグビーフットボール、山岳、アーチェリー、なぎなた

(7) 宿泊に関する問い合わせは、次のとおりとする。

ア 宿泊斡旋対象競技

〒640-8331 和歌山市美園町4丁目90番地 山十ビル3階

トップツアー株式会社 和歌山支店

「第67回国民体育大会近畿ブロック大会」係

TEL 073-425-3211 / FAX 073-424-1683

休日連絡先：080-2195-2173

イ 宿泊斡旋外競技

該当競技担当責任者 あて

ウ 本部役員

大会実行委員会事務局 あて

3 競技別実施要項

【1】 水 泳 競 技 (水球)

1 期 日 平成24年 8 月 4 日(土)～5 日(日) 2 日間

種 別	8 月 4 日(土)	8 月 5 日(日)
少年男子	予選リーグ	決勝リーグ・順位決定戦

2 会 場 大阪府立茨木高等学校プール

〒567-8523 大阪府茨木市新庄町12-1 TEL 0726-23-0238

3 種別種目及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	合 計
少年男子	2	1	13	6	84

4 競技上の規定及び方法

- (1) 競技規定 (公財)日本水泳連盟水球規則による(1ピリオド8分の競技時間で実施する)
- (2) 競技方法 前年度の成績で参加府県を2ブロックに分け、予選リーグを行う。その後、各ブロック上位2チームによる決勝リーグと、3位チームによる5、6位決定戦を行う。
決勝リーグ戦上位2チームが本大会出場権を得る。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第67回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準による。

6 参加上の注意

- (1) 競技に必要な帽子は、予備も含め競技の進行を円滑にさせるため、各府県で準備すること。
- (2) 予定時刻どおり競技を開始するので、当該チームは十分注意すること。
- (3) 競技中の事故については応急手当のみ行い、以後の治療については国体傷害補償制度に基づくものとし、各自で対処すること。
- (4) 選手の変更は所定の手続き(選手交代届と医師の診断書を添える)を経て大会本部に提出し、監督者会議で承認されたときのみ変更を認める。ただし、選手交代届及び医師の診断書についてはコピーをとり、大会前日の監督者会議までに競技委員長に提出すること。
- (5) 競技場は土足厳禁とする。

7 開 始 式

日 時 平成24年 8 月 4 日(土) 8 時30分～8 時45分

会 場 大阪府立茨木高等学校

8 そ の 他

監督・審判会議

日 時 平成24年 8 月 3 日(金) 19時00分～20時00分

場 所 競技役員本部宿舎・守口ロイヤルパインズホテル

水 泳 競 技（シンクロナイズドスイミング）

1 期 日 平成24年7月22日（日） 競技時間 10時50分

種 別	7 月22日（日）
少年女子	デュエット

2 会 場 なみはやドーム（大阪府立門真スポーツセンター）
〒571-0015 大阪府門真市三ツ島308-1 TEL 072-881-3715

3 種別種目及び参加人員

種 別	種 目	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	合 計
少年女子	デュエット	3	1	2	6	18

* 1 名の予備登録選手を認める

4 競技上の規定及び方法

2012年（公財）日本水泳連盟シンクロナイズドスイミング競技規則による。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第67回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準による。

（※平成6年4月2日以降～平成10年4月1日までに生まれた者）

6 競技方法

(1) ① テクニカルルーティン

② フリールーティン

(2) デュエット テクニカルルーティン：2分20秒±15秒

フリールーティン：3分30秒±15秒

(3) 使用テープは30～46分のノーマルカセットテープまたはCD、またはMDを用い、その最初に録音する。

所定のラベルに必要事項を記入のこと。

7 参加上の注意

FR用紙、TR用紙については、所定のWebページ（国体参加申込近畿ブロック大会受付窓口）にアクセスし、添付書類として6月21日（木）までに申込手続きを完了すること。

8 開 始 式

日 時 平成24年7月22日（日） 10時45分

会 場 なみはやドーム（大阪府立門真スポーツセンター）

9 そ の 他

(1) プール開場 平成24年7月22日（日） 9時00分

(2) 公 式 練 習 平成24年7月22日（日） 9時10分～10時30分

(3) 監 督 会 議 平成24年7月22日（日） 9時40分～9時50分

(4) ジャッジ・ミーティング 平成24年7月22日（日） 9時55分～10時30分
（記録員）

【2】 サ ッ カ ー 競 技

1 期 日 平成24年 8月17日(金)～19日(日) 3日間

種 別	8月17日(金)	8月18日(土)	8月19日(日)
成年男子	1回戦	2回戦	代表決定戦
女 子	1回戦	2回戦	代表決定戦
少年男子	1回戦	代表決定戦	代表決定戦

- 2 会 場 成年男子 紀の川市桃源郷運動公園
〒649-6111 紀の川市桃山町最上1147-11
女 子 串本町サン・ナンタンランド多目的グラウンド
〒649-3510 東牟婁郡串本町サング台1105
少年男子 上富田スポーツセンター多目的グラウンドB
〒649-2105 西牟婁郡上富田町朝来3871

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	1	1	20	6	126	378
女 子	1	1	20	6	126	
少年男子	3	1	20	6	126	

(注)成年男子及び女子の監督は、選手を兼ねることができる。

4 競技上の規定及び方法

(1) 競技規定

- ア 試合の競技規則は、「2012年度(公財)日本サッカー協会競技規則」による。
イ 試合開始前に登録された交代要員のうち、5名まで交代が認められる。
ウ 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場することができず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
エ 本大会の期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場することができない。
ブロック大会での通算2回の警告による出場停止処分は、そのブロック大会での処分が不可能ならば、以降の大会に持ち越されず消滅する。ただし、退場を受けた場合は出場停止処分は以降の大会に持ち越されるものとする。

(2) 試合方法

- ア 成年男子：6府県でトーナメント方式により、代表1チームを決定する。
女 子：6府県でトーナメント方式により、代表1チームを決定する。
少年男子：6府県でトーナメント方式により、代表3チームを決定する。
イ 試合時間は70分間(前後半35分間)とし、ハーフタイムのインターバルは10分間とする。勝敗が決しないときは、20分間(前後半10分間)の延長戦を行い、なお決しないときはペナルティーキック方式により、次回戦に進出するチームを決定する。

5 参加資格、所属府県の選手及び年齢基準

第67回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか、次による。

- (1) 各府県の全種別の代表チームは、単独、補強または選抜のうち、いずれかの方法により編成すること。
(2) 成年男子
ア (公財)日本サッカー協会基本規定第4章登録第77条及び第78条に定めるアマチュア選手のみ参加できる。なお、当該年度の4月30日以前から本大会参加時まで、引き続きアマチュア選手

として本協会に登録されていること。

イ 平成7年(1995年)12月31日以前に生まれた者が参加できる。

ウ 成年男子代表チームについて高校2・3年生のみの編成は不可とし、高校2・3年生の登録できる人数は5名以内とする。

(3) 女子

ア (公財)日本サッカー協会基本規定第4章登録第77条及び第78条に定めるアマチュア選手のみ参加できる。なお、当該年度の4月30日以前から本大会参加時まで、引き続きアマチュア選手として本協会に登録されていること。

イ 中学3年生を含む平成10年(1998年)4月1日以前に生まれた者が参加できる。

(4) 少年男子

ア (公財)日本サッカー協会基本規定第4章登録第77条及び第78条に定めるアマチュア選手のみ参加できる。なお、当該年度の4月30日以前から本大会参加まで、引き続きアマチュア選手として本協会に登録されていること。

イ 中学3年生を含む平成10年(1998年)4月1日以前に生まれた者から平成8年(1996年)1月1日以降に生まれた者が参加できる。

(5) 外国籍競技者の参加

外国籍競技者の参加については総則5(1)アを適用する。

(6) 監督

チーム(全種別)の監督は、(公財)日本サッカー協会公認指導者ライセンスに基づく、JFA公認S級コーチ、JFA公認A級コーチ(日本体育協会上級コーチ)、JFA公認B級コーチ(日本体育協会コーチ)のいずれかを有する者とする。

(7) 選手

チーム(全種別)の選手は、平成24年度(公財)日本サッカー協会に登録されているものとする。大会期間中は選手証を持参し、試合前にはこれを提示する。

6 参加上の注意

(1) ユニフォームについて

ア 必ず府県名を明示すること。

イ 背番号は成年男子、女子が1～20番(監督が選手を兼ねる場合は、1番～21番)、少年男子は、1～20番の通し番号とし、参加申込書に記載した番号と同じ番号を付けること。

ウ ユニフォームは正副2色(シャツ、ショーツ、ストッキング、GK用共)を参加申込書に記入すること。参加申込書の提出後のユニフォーム・背番号の変更は認めない。

エ ユニフォームへの広告表示は認めない。

オ その他の事項については、(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程による。

(2) 参加資格に違反したり、その他不都合な行為があったときは、そのチームの出場を停止することがある。

(3) エントリー変更については、それぞれの種別において5名以内とし変更届は8月15日(水)17:00までに、(社)和歌山県サッカー協会事務局にFAX(073-472-2714)で通知するとともに、変更届の原本と写し3部を代表者会議に持参すること。

7 その他

代表者会議(成年男子、女子、少年男子とも各府県より1名出席すること)

日時 平成24年8月16日(木) 14時00分～

会場 和歌山北コミュニティセンター 多目的ホール3

〒640-8481 和歌山市直川326番の7(和歌山市さんさんセンター紀の川内)

TEL 073-464-3031 FAX 073-462-8610

【3】 テ ニ ス 競 技

1 期 日 平成24年 8 月18日(土)～19日(日) 2 日間

種 別	8 月18日(土)	8 月19日(日)
成年男子	リーグ戦(変則)	リーグ戦(変則)
成年女子	リーグ戦(変則)	リーグ戦(変則)

2 会 場 (株)共立メンテナンス かわべテニス公園
〒649-1443 和歌山県日高郡日高川町2095番地 TEL 0738-53-0234

3 種目及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	4	2		6	12	24
成年女子	5	2		6	12	

(注)監督は、その種別の選手が兼任する。

4 競技上の規定及び方法

- (1) 競技規則は、(公財)日本テニス協会発行「JTAテニスルールブック2012」を適用する。
- (2) 競技は、各種別それぞれ3ポイント(単2・複1)とし、その勝敗は獲得したポイント数の多少によって決める。
- (3) 競技は各種別とも変則リーグ戦(ラウンドロビン方式)で行う。
試合はすべて8ゲームズプロセット、セミアドバンテージ方式(各ゲーム2回目のデュースのとき、ノーアドバンテージ・スコアリング方式に切り替える)で行う。
- (4) 参加申し込み後、特別な事情で選手を交代する場合は、1名に限り代表者監督会議までに、参加選手交代(変更)届を競技本部に提出すること。但し、交代の可否は代表者監督会議で決定される。
- (5) その他諸問題があれば代表者監督会議を開催し、決定することがある。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第67回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準による。

6 参加上の注意

選手のプレー中の靴及び服装は、トーナメント競技規則によるものの他、次の通りとする。
テニスウェアとする。(但し、府県体育協会支給のユニフォームの上着は試合に着用することができる。)

7 開 始 式

日 時 平成24年 8 月18日(土) 8時45分～
会 場 (株)共立メンテナンス かわべテニス公園

8 そ の 他

代表者監督会議 日 時 平成24年 8 月17日(金) 18時00分～
会 場 フォレスト イン 御坊 会議室

【４】ボート競技

１ 期 日 平成24年 7 月21日(土) 1 日間

２ 会 場 大阪府立漕艇センター
〒592-0001 大阪府高石市高砂一丁目 TEL 072-268-3100

３ 種目及び参加人員

種別	種目	本大会出場府県数	監督	選手	参加府県数	小計	合計
成年男子	舵手つきフォア	3	1	7	6	48	312
	シングルスカル	2	1	1	6	12	
成年女子	舵手つきクオドルプル	3	1	7	6	48	
	ダブルスカル	2	1	3	6	24	
	シングルスカル	3	1	1	6	12	
少年男子	舵手つきクオドルプル	2	1	7	6	48	
	ダブルスカル	2	1	3	6	24	
	シングルスカル	3	1	1	6	12	
少年女子	舵手つきクオドルプル	2	1	7	6	48	
	ダブルスカル	1	1	3	6	24	
	シングルスカル	2	1	1	6	12	

４ 競技規定及び競技方法

(注)日本ボート協会制定の「競漕規則及びコース規則」による。
組合せは、別途事前の競漕委員会にて、決定するものとする。

５ 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第67回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか、次による。

- (1) 選手は、(注)日本ボート協会に対し、本年度の団体登録、選手登録完了の者及び今国体参加のため当該府県選手として一次登録が認められた者とする。
- (2) クルーの府県別構成は、単一団体または当該府県ボート協会に所属する2団体以上の混成でもよい。クルー名は、府県名又は、本年度の団体登録名(代表団体1団体名のみ)とする。
クルーは、府県大会を通過した当該府県選手で構成し、参加申し込み締め切り後の変更は認めない。
- (3) 選手、監督は兼任できない。
- (4) 出漕は自艇とする

６ 開 始 式

日 時 平成24年 7 月21日(土) 午前11時～
会 場 大阪府立漕艇センター 3階会議室

７ そ の 他

- (1) 代表者会議・監督会議 日 時 平成24年 7 月21日(土) 午前11時10分～
会 場 大阪府立漕艇センター 3階会議室
- (2) 審 判 会 議 日 時 平成24年 7 月21日(土) 午前10時～
会 場 大阪府立漕艇センター 3階会議室
- (3) 表 彰 式 日 時 平成24年 7 月21日(土) 午後 3 時～
会 場 大阪府立漕艇センター 3階会議室

【5】 ホ ッ ケ ー 競 技

1 期 日 平成24年 8 月17日(金)～19日(日) 3 日間

種 別	8 月17日(金)	8 月18日(土)	8 月19日(日)
成年男子	1 回戦	準決勝戦	決勝戦
成年女子	1 回戦	準決勝戦	決勝戦
少年男子	1 回戦	準決勝戦	決勝戦
少年女子	1 回戦	準決勝戦	決勝戦

2 会 場 マツゲンスポーツグラウンド

〒649-1211 日高郡日高町荊木310

紀美野町スポーツ公園

〒640-1131 海草郡紀美野町動木518 TEL 073-489-5915

3 種目及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	1	1	18	6	114	456
成年女子	1	1	18	6	114	
少年男子	1	1	18	6	114	
少年女子	1	1	18	6	114	

4 競技上の規定及び方法

(1) 社団法人日本ホッケー協会2012年度版ホッケー競技規則による。

(2) 試合時間は、全種別とも下記のとおりとする。

前 半	ハーフタイム	後 半
35分	8 分	35分

(3) 気象状況により、給水タイムを設けることができる。

(4) 試合方法は、トーナメント方式で優勝を決定し、3 位決定戦は行わない。

(5) 上記試合時間内に勝敗が決定しないときは、(5)に定めるペナルティストローク戦を行い、勝敗を決定する。ただし、決勝戦においては、(6)に定める延長戦を行う。

(6) ペナルティストローク戦(PS戦)による勝敗の決定方法は次のとおりとする。

ア 両チームの監督は、自チームの当該試合のエントリー選手の中から 1 名のゴールキーパーと 5 名のシューター及びその順序を指名する。両チーム 5 名ずつのシューターにより交互にシュートの攻防を一巡行い、得点の多いほうを勝者とする。なお、途中で勝敗が決したときは打ち切る。

イ 最初のPS戦において勝敗が決しないときには、再PS戦をマッチプレー方式により行う。最初の先攻チームは後攻となる。(この場合メンバーを替えることはできないが、順序は変えることができる。)

(7) 延長戦による勝敗の決定方法は、次のとおりとする。

ア 規定時間の後、5 分間の休憩をおき、改めてエンドまたはボール保持を決めなおす。

イ 前半 7 分30秒、後半 7 分30秒とし、前後半の間はエンドを入れ替えるが休憩時間はおかない。

- ウ 延長戦は、いずれかのチームが得点をした時点で試合終了となる。(ゴールデンゴール方式)
- エ 延長時間内に勝敗が決しないときは、(5)に定めるPS戦を行う。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第67回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか次による。

- (1) 監督・選手は、社団法人日本ホッケー協会に登録していること。
- (2) 参加選手の交代は、参加申し込みを完了した選手で、病気その他の都合等やむを得ない事情により交代を必要とする場合は、監督主将会議の前々日8月14日(火)午後5時まで必要手続きを完了した書類をもって、下記の〈A〉〈B〉に届けなければならない。なお、交代選手は都道府県の子選会に出場した選手の中から行うこととし、その人員は全種別とも6名以内とする。
- (3) 参加資格に疑義があるときは、和歌山県ホッケー協会及び和歌山県実行委員会がこれを確認する。

6 参加上の注意

- (1) 選手のユニフォームは2種類用意し、明確に府県名及び背番号の標識を標示すること。
背番号は1～18番を原則とする。これに違反したチームは出場を停止することがある。
- (2) 各チームの主将は、キャプテンマークを準備し、試合に必ずつけること。
- (3) その他、不都合な点があったときは、そのチームの出場を停止することがある。

7 開始式

日 時 平成24年8月16日(木) 午後5時00分から *監督・主将のみ参加する。

会 場 紀美野町中央公民館 大ホール

海草郡紀美野町動木288-4 TEL 073-489-5915

8 監督・主将会議

開始式終了後、ただちに同会場で行う。

*ユニフォームを2種類持参すること。

(ゴールキーパーはフィールドプレイヤーと色の異なる2種類を持参。ただし上着のみで可。)

9 その他

〈A〉 第67回(第68回冬季)国民体育大会近畿ブロック大会和歌山県実行委員会事務局

〒640-8262 和歌山市湊通丁北一丁目2番地の1

公益社団法人和歌山県体育協会内

TEL 073-431-3982 FAX 073-433-4408

〈B〉 第67回国民体育大会近畿ブロック大会ホッケー競技実行委員会事務局

〒649-0304 有田市箕島55 県立箕島高等学校内

和歌山県ホッケー協会事務局

TEL 0737-83-2155 FAX 0737-83-2153

【6】 ボクシング競技

1 期 日 平成24年 8月24日(金)～26日(日)(3日間)

種 別	8月24日(金)	8月25日(土)	8月26日(日)
少年男子	検診・計量(午前11時より) 場所：和歌山県体力開発センター 1 回戦(開始式終了後) 場所：和歌山県立体育館補助館	検診・計量(午前8時より・宿舎) 場所：ダイワロイネット和歌山 2 回戦(午前11時より) 場所：和歌山県立体育館補助館	検診・計量(午前8時より・宿舎) 場所：ダイワロイネット和歌山 決勝(午前11時より) 場所：和歌山県立体育館補助館
成年男子	検診・計量(少年終了後) 場所：和歌山県体力開発センター 1 回戦(少年終了後) 場所：和歌山県立体育館補助館	検診・計量(少年終了後・宿舎) 場所：ダイワロイネット和歌山 2 回戦(少年終了後) 場所：和歌山県立体育館補助館	検診・計量(少年終了後・宿舎) 場所：ダイワロイネット和歌山 決勝(少年終了後) 場所：和歌山県立体育館補助館

2 会 場 和歌山県立体育館補助館

〒640-8392 和歌山市中之島2238 TEL 073-422-4108

(交通)JR和歌山駅より徒歩 8 分

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	3	1	5	6	36	78
少年男子	3	2	5	6	42	

(注)少年男子監督 2 名のうち 1 名はセカンド(ただし、2 名共(注)日本ボクシング連盟役員登録済みであること)

4 競技上の規則及び方法

(1) 競技規則は、(注)日本ボクシング連盟競技規則による。

(2) 代表チームの編成は、成年・少年とも次の各階級(7階級)とし、そのうち5階級に出場することができる。

ライトフライ級、フライ級、バンタム級、ライト級、ライトウェルター級、ウェルター級、ミドル級 以上 7階級

(3) 申込み後の選手変更は、原則として認められない。但し、事故等が生じた場合には、診断書及び理由書等を提出の上、府県予選出場者同一階級の中から補充することができる。

(8月12日必着、以後は受け付けない。)

また少年の場合はインターハイでRSC負けまたはKO負けが原因で大会出場できない場合に限る、監督会議で府県予選出場者同一階級の中から選手変更ができる。

(4) 申込日程の遵守

2府4県の連盟は関西連盟が定めた日時に関西連盟事務局に参加申込書を提出する。

ア 参加申込 関西連盟事務局

イ 締め切り 平成24年7月12日(木)

(5) ブロック大会はインターハイ終了後15日以上経過してから実施することを原則とする。

(6) 近畿ブロック大会におけるRSCの取り扱いに関する件。

1. RSCになった日を1日と数え、15日以上で出場できる。

- (7) 組合せは、検診・計量後、直ちに監督会議で抽選により行う。シード制を採用する。
シードは少年の部は全国大会(インターハイ、国体、全国選抜)3位以上、近畿選手権大会2位以上とし、成年は全日本、国体3位以上、国体近畿ブロック2位以上と関東・関西学生リーグ戦1部で3勝以上(不戦勝は省く)を考慮し、その階級での実績を重視する。
※上記以外の内容については考慮しない。
- (8) 本大会出場府県(チーム)は、総合得点の多い順に成年・少年とも上位3府県とする。
但し、同点の場合は、優勝者数、準優勝者数、3位入賞者数の多い順で決定する。
それも同じ場合は、KO・RSCの多い順で決定し、それでも同じ場合は、抽選で決定する。
- (9) 得点方法は、各階級とも抽選の不戦勝を除いて1勝ごとに1点を加点し、優勝者には5点、準優勝者には3点、3位には1点をさらにそれぞれ加点する。但し、2回戦以後、負傷により欠場する場合は、検診を受けないと入賞資格を失い、得点を加点しない。
- (10) 参加選手については、検診料1,000円と試合用バンテージ代1,600円を監督会議のときに徴収する。
- (11) 参加選手は健康診断書および健康申告書を以下のとおり提出するものとする。
- ① 関西連盟(医事委員長作成)指定の健康診断書に基づき、公的医療機関にて健康診断を受診し、健康診断書および健康申告書を8月4日(必着)までに各府県連盟単位で一括し、関西連盟医事委員長宛に提出すること。(FAXは無効)
 - ② 提出された健康診断書および健康申告書を精査後、近畿連盟医事委員長が再検査の必要を指摘した場合は、8月14日までに医事委員長による検査を受けるものとする。
(再検査指示は医事委員長→開催府県連盟事務局→各府県連盟事務局)
(再検査受診申込みは、各府県連盟事務局→医事委員長)
 - ③ 当該度関西・関東学生リーグ戦の総合検診を受診した者および高校生については必要としない。尚、社会人については、年度当初勤務先での健康診断を受診した者は、健康診断書のコピーを参加申込期限までに医事委員長に提出すること。
(健康診断を受診していない者は、(9)①項に準じ手続きを行う。)

信岡 亘(関西連盟医事委員長) 〒607-8422 京都市山科区御陵封ジ山町7-88
TEL・FAX 075-591-1546

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第67回国民体育大会参加資格、所属府県及び年齢基準によるもののほか、(社)日本ボクシング連盟登録済みの者とする。

6 開始式

日 時 平成24年8月24日(金) 15時00分より
会 場 和歌山県立体育館補助館

7 その他

検診・計量(少年男子～成年男子の順)

日 時 平成24年8月24日(金) 11時00分より
会 場 和歌山県体力開発センター

尚、参加選手1名の階級においても、最終日も検診・計量を受ける。

正規の競技用服装(ランニングシャツ・トランクス・ボクシングシューズ)を着用しリング上で判定(手を上げて)をうけて不戦勝とする。

ア トーナメント戦で、出場者1名の階級においては最終日も検診・計量を受け、合格のうえ判決の公表を受けなければならない。

- イ トーナメント戦で、勝者が検診・計量を受けなかった場合は、前日までの順位とし、前日の勝点は与えられる。
- ウ トーナメント戦で、検診・計量で失格した場合も「イ」と同様の扱いとする。
尚、検診・計量に合格した対戦者は判決の公表を受けなければならない。

代表者・監督会議

日 時 平成24年 8 月24日(金) 検診・計量終了後
会 場 和歌山県体力開発センター

【7】 バレーボール競技

1 期 日 平成24年 8 月25日(土)～26日(日) 2 日間

期 日	開始時間	種別内容	会 場
8 月25日(土)	9:30～	監督・代表者会議	和歌山ビッグホエール
	10:00～	開 始 式	
	10:30～	成年男子 予選グループ戦	
		成年女子 予選グループ戦	
		少年男子 予選グループ戦	
		少年女子 予選グループ戦	
8 月26日(日)	10:00～	成年男子 代表決定戦	和歌山ビッグホエール
		成年女子 代表決定戦	
		少年男子 代表決定戦	
		少年女子 代表決定戦	
	試合終了後	コート表彰	

2 会 場 和歌山ビッグホエール

〒640-8319 和歌山市手平 2 丁目 1-1 TEL 073-433-0035

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	2	1	12	6	78	312
成年女子	2	1	12	6	78	
少年男子	3	1	12	6	78	
少年女子	3	1	12	6	78	

4 競技上の規定及び方法

(1) 競技規則

2012年度公益財団法人日本バレーボール協会 6 人制競技規則による。

注 1. 全試合 3 セットマッチとする。

注 2. 少年のネットの高さは、成年と同規定とする。

注 3. リベロプレーヤー・システムについては、競技規則どおりとする。

(2) 競技方法

予選グループ戦の後、代表決定戦を行う。

(3) チーム名

チーム名は、都道府県名とする。したがって、ユニフォームのチーム名も都道府県名とし、高等学校名・企業名などのユニフォームの着用を認めない。

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

第67回国民体育大会実施要項総則 5 に定めるもののほか、次による。

(1) 公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、登録されたもので構成されたチームで予選会に出場し、その結果推薦された者でなければならない。

- (2) 監督・選手は、2種別に参加することはできない。
- (3) ブロック大会及び本大会に参加するチームは、府県協会が代表として認めた単独チームか選抜チームでなければならない。チームの構成の如何に関わらずチーム名は都道府県名とする。
- (4) 予選会を通過し本大会に代表として推薦された場合は、選手の追加・変更(競技者番号の変更含む)は認められない。
- (5) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導員制度に基づく、公認バレーボールコーチ・公認バレーボール上級コーチ、公認バレーボール指導員、公認バレーボール上級指導員等の有資格者とする。

6 参加申込方法

- (1) 所定のWebページ(国体参加申込近畿ブロック大会受付窓口)にアクセスし、必要事項を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、締切期限までに申込手続きを完了すること。
あわせて、JVA登録システムにより出力された「チーム加入選手一覧」を下記10 問合せ先に送付すること。
- (2) 監督の資格を証明する登録証又は認定が確認できる書類の写しを同封すること。
- (3) 参加申込み締切後の監督・選手の変更は疾病・傷害及び妊娠など特別な場合に限る。その際府県体育協会会長印と府県協会会長印を押印した変更願いに必要事項を記入し、診断書を添付し、代表者会議受付時まで提出すること。

7 参加上の注意

監督章は、公益財団法人日本バレーボール協会規定のものを用いること。

8 開始式

開始式には、出場チームの全選手が参加すること。

日 時 平成24年 8 月25日(土) 10時00分～

会 場 和歌山ビッグホエール

9 監督・代表者会議

日 時 平成24年 8 月25日(土) 9 時30分～

会 場 和歌山ビッグホエール

10 問合せ先

前5項「参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準」等の問合せは、下記の担当者へ文書で行うこと。

〒640-8302 和歌山市井辺197-12 TEL 073-473-3601

和歌山県バレーボール協会 上野富治宛

【8】 体操競技・新体操

1. 期 日 平成24年 8月25日(土)・26日(日)

種 別	種 目	8月25日(土)	8月26日(日)
成年男子	競 技		自 由
成年女子	競 技		自 由
少年男子	競 技		自 由
	新体操	個人・団体	
少年女子	競 技		
	新体操	個人・団体	

2. 会 場 武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ

〒640-8319 和歌山県和歌山市手平 2-1-1 TEL 073-433-0035

3. 種別及び参加人数

種 別	種 目	本大会出場府県数	近畿ブロック大会参加人員				合計
			監督	選手	参加府県数	小計	
成年男子	競 技	1	1	4	6	30	126
成年女子	競 技	2	1	4	6	30	
少年男子	競 技	3	1	4	6	30	
	新体操						
少年女子	競 技	6					
	新体操	3	1	5	6	36	

4. 競技時程

		9		10		11		12		13		14		15		16		17		18		
25 日 (土)	新 体 操	男子	審判会議			監督会議		開 会 式	個人 競 技		団 体 練 習			団 体 競 技		撤 収	閉 会 式					
			個人練習 (手具点検)						個人					団 体								
							府 県		府 県			団 体										
		女子												団 体								
			府 県						府 県			府 県										
			府 県						府 県			府 県										
26 日 (日)	体 操 競 技		審判会議			監督会議		開 会 式	少年男子 練習		少年男子 競技			成年男子 練習		成年男子 競技			撤 収	閉 会 式		
			フリー練習						成年女子 練習		成年女子 競技											

5. 参加区分

《新 体 操》

少年女子、高校男子(近畿新体操選手権)、ジュニア男子(近畿選手権を兼ねる)

《体操競技》

成年男子・成年女子(成年の部は近畿選手権を兼ねる)
少年男子

6. 競技規則

- ① 財日本体操協会 競技規則 採点規則に準ずる。
- ② 第67回 国民体育大会 体操競技・新体操競技実施要項に準ずる。

注：伴奏はCD or MDによるものとする。

会場に用意されているデッキを使用する(持ち込み禁止)。

1枚に1曲の録音(標準)とする。

7. 競技方法

《新体操》

- 少年女子は2009－2012年版財日本体操協会競技規則・採点規則を採用する。
高体連適用ルールを採用する。
高校男子・ジュニア男子は2006年版採点規則(2010年2月改訂を含む)を採用する。
- 成績順位は、以下の得点によって決定する。
少年女子：個人競技(4種目4演技合計の1/4)＋団体競技の得点
高校男子：個人競技の得点 団体競技の得点…別表彰
ジュニア男子：個人競技は2種目合計得点 団体総合は団体競技の得点…別表彰
注：ジュニア男子については、全国大会は4種目となるが、近畿予選は2種目とする。

《体操競技》

- チーム選手権
成年男子・少年男子は6種目、成年女子は4種目のベスト3の合計得点によって順位を決定する。
成年男女は近畿選手権を兼ねる。
(ア) 競技方法は4－3方式とする。
(イ) チーム編成は、選手4名・監督1名の計5名とする。
(ウ) 成年男子は、2009年版採点規則及び男子体操競技情報19号までを適用する。
(エ) 成年女子及び少年女子は、2009年版採点規則(変更規則I)及び女子体操競技情報18号までを適用する。
- 個人選手権
男子6種目、女子4種目の演技の合計得点により順位を決める(成年のみ)。
- 種目別選手権
各種目の演技の得点によって順位を決める(成年のみ)。

8. 参加制限

《新体操》

- 団体競技
少年女子…各府県1チーム(演技者は5名)と予備登録2名とする。
高校男子…各府県1チーム(演技者は6名)と予備登録2名とする。
ジュニア男子…各府県1チーム(他府県の出場が少ない場合、最大3チームまで調整の上考慮することができる)

○ 個人競技

少 年 女 子…個人演技者として、団体5名のうちから4名だけが出場できる。

高 校 男 子…各府県1種目2名まで出場できる(2種目出場可)。

ジュニア男子…各府県4名まで出場できる。

注：少年女子団体競技 「リボン③+フープ②」

個人競技 「フープ」・「ボール」・「クラブ」・「リボン」

高校男子団体競技 「徒 手」

男子個人競技 「ロープ」・「クラブ」

ジュニア男子団体競技「徒手」

男子個人競技「スティック」・「リング」

《体操競技》

○ 成年男女・少年女子とも、各府県男子・女子1チーム4名と各予備登録2名とする。

9. 参加資格

○ 第67回 国民体育大会 実施要項総則によるものの他に次による。

平成24年度 (財)日本体操協会に登録済の者。

○ 少年(競技)種別に参加できる選手には、平成9年4月2日から平成10年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。

○ 近畿選手権(体操競技のみ)

各府県の成年男女が対象(参加者数の制限はなし)。

また、近畿ブロック大会に出場する者は、自動的に参加扱いとする。

○ 全日本ジュニア新体操選手権大会(男子)予選に出場する者は、2012年12月31日までに満10歳から15歳になる者とする。

10. 表 彰

《新体操》少年女子：府県対抗：1位～3位

高 校 男 子：団体1位～3位 種目別：1位～3位

ジュニア男子：団体1位～3位 個人総合：1位～3位 種目別：1位～3位

※全日本ジュニア選手権大会への出場は、上位1チーム、個人は上位4名が出場権を得る。

《体操競技》成年男女・少年男子：府県対抗：1位～3位

チ ー ム 選 手 権：団体総合・個人総合・種目別：各1位～3位

個人総合：1位～6位

11. そ の 他

(1) 諸会議

《新体操》 審判会議 8月25日(土) 9:00～9:45
(ビッグウエーブ サブアリーナ)

監督会議 8月25日(土) 10:00～10:45
(ビッグウエーブ サブアリーナ)

《体操競技》 審判会議 8月26日(日) 9:00～9:40
(ビッグウエーブ サブアリーナ)

(ビッグウェーブ サブアリーナ)

○ 成年の部で近畿選手権のみ出場者 1名 1,000円

《新体操》

- ## 《体操競技》

- ※成年女子は、競技と同じ種目から行う。

成年男子、少年男子は、フリー練習とする。

《新体操》

団体競技…14:40～15:35

成年男子…14:30~16:30

【9】バスケットボール競技

1 期 日 平成24年 8 月11日(土)～12日(日) 8 月18日(土)～19日(日) 4 日間

種 別	予 選 リ ー グ	決 勝 戦
少年女子	8 月11日(土)	8 月12日(日)
少年男子	8 月18日(土)	8 月19日(日)
成年女子		

2 会 場 武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ(少年女子の部)
〒640-8319 和歌山市手平 2 丁目 1-1 TEL 073-433-0035
和歌山ビッグホール(少年男子、成年女子の部)
〒640-8319 和歌山市手平 2 丁目 1-1 TEL 073-433-0035

3 種目及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
少年女子	1	1	12	6	78	234
少年男子	1	1	12	6	78	
成年女子	1	1	12	6	78	

4 競技上の規定及び方法

- (1) 競技規定は、2012年度公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則による。
- (2) 2 グループに分けリーグ戦を行う。各グループの 1 位チームで決勝戦を行う。
3 位決定戦は行わない。
- (3) 少年種別競技の留学(就学)生のエントリーは 2 名までとし、オン・ザ・コートは 1 名とする。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第67回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか次による。

- (1) 本大会に参加する監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バスケットボールコーチ、公認バスケットボール上級コーチ、または公認バスケットボール指導員、公認バスケットボール上級指導員の有資格者とする。
- (2) 本大会に参加する監督は、公益財団法人日本バスケットボール協会に登録されたJBA公認コーチとする。
- (3) 選手は、公益財団法人日本バスケットボール協会に登録された競技者とする。
- (4) 国民体育大会予選会と各ブロック大会及び都道府県内の別途選手権大会を兼ねる大会を実施する場合、国民体育大会実施要項に抵触する選手及びチームは国民体育大会予選会出場とは見なさない。

6 参加上の注意

- (1) 試合開始30分前には到着し、本部にその旨を連絡のこと。
- (2) 参加チームは、濃淡の 2 色のユニフォームを用意しなければならない。
- (3) ユニフォームの前面に、ユニフォームの色とはっきり区別できる単色の文字で府県名をつけ、

番号は 4 ～15番としなければならない。

- (4) 組合せ表左(上)のチームがユニフォーム淡色(白)、ベンチはオフィシャル席に向かって右側とする。

7 開 始 式

日 時 平成24年 8 月11/18日(土) 8 時30分～(8 時開館)
会 場 武道・体育センター和歌山ビッグウエーブ/和歌山ビッグホエール
(第 1、第 2 試合の関係チームと和歌山県チーム)

8 順位決定方法

- (1) 予選リーグでの順位は
- ① 勝率の高いチームを上位とする。
 - ② 同率の場合は、当該チーム間の得失点差によるものとする。
 - ③ 上記で決定しない場合は、当該チーム間のゴールアベレージの高いチームを上位とする。

9 そ の 他

- (1) 参加申込後、特別な事情で選手を交代する場合は、その旨を少年女子は 8 月11日(土)の開始式前に、少年男子と成年女子は 8 月18日(土)の開始式前に大会本部宛所定の様式により届け出ること。ただし、選手の番号の変更は認めない。

- (2) 監督会議

(少年女子)

日 時 平成24年 8 月11日(土) 8 時50分～

会 場 (未定)

(少年男子・成年女子)

日 時 平成24年 8 月18日(土) 8 時50分～

会 場 和歌山ビッグホエール 会議室

【10】 ウェイトリフティング競技

1 期 日 平成24年 7 月29日(日) 1 日間

2 会 場 武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ
〒640-8319 和歌山市手平 2-1-1 TEL 073-433-0035

3 種別・種目及び参加人員

(1) 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加人員	参加府県数	合 計
成年男子	1	9	10	6	60

(注)…監督は、各府県 1 名 選手は、各階級 1 名で 9 名とする。

(2) 種目 規定 2 種目(スナッチクリーン&ジャーク)

(3) 階級 53kg級 56kg級 62kg級 69kg級 77kg級
85kg級 94kg級 105kg級 +105kg級までの 9 階級

4 競技上の規定及び方法

(1) 競技は、一般社団法人日本ウェイトリフティング協会競技規則により実施する。

(2) 日程と実施方法

階 級		人 数	検量開始時間	競技開始時間
成年 53kg級 成年 56kg級 成年 62kg級		18	7 時30分 (ホテルで実施)	9 時30分
成年 69kg級 成年 77kg級 成年 85kg級		18	9 時45分 (会場で実施)	11時45分(予定)
成年 94kg級 成年 105kg級 成年 +105kg級		18	12時00分 (会場で実施)	14時00分(予定)

(注)…参加人数により、組み合わせ階級・日程について変更する場合がある。

5 参加資格

(1) 国民体育大会実施要項総則 5 に定めるところによる。

(2) 監督は、日本体育協会公認スポーツ資格(指導員、上級指導員、コーチ、上級コーチ)を有することが望ましい。

6 総合順位決定方法

(1) 競技得点は、スナッチ及びクリーン&ジャークに次のとおり与える。

1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位
6 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点

(2) 順位は、参加選手の合計得点により決定する。なお、同点の場合は上位者の多い府県を上位と

する。

それでも同位の場合は、抽選で決定する。

7 選手数の配分方法

総合順位により、次の範囲内で各府県に実数を割り当てる。

1 位～ 4 位	5 位	6 位
2	1	0

8 表 彰

- (1) 総合成績第 1 位～第 6 位までの府県に、賞状を授与する。
- (2) 各階級トータル第 1 位～第 3 位までの選手に、賞状を授与する。

9 参加上の注意

- (1) 申し込み後の階級変更は認めない。
- (2) 参加申込み締切後の選手変更は、疾病、傷害等の特別な事由がある場合のみ、同一階級に限り代理選手を認める。その場合は、監督会議までに医師の診断書(写し)と選手変更届を和歌山県ウエイトリフティング協会会長宛に届け出なければならない。
- (3) 選手紹介は行わない。
- (4) 各府県の代表選手は、所属府県名が表示されたユニフォームを必ず着用すること。

10 その他

- (1) 監督・審判会議 日 時 平成24年 7 月28日(土) 13時00分～
場 所 武道・体育センター和歌山ビッグウエーブ 1 階武道場
〒640-8319 和歌山市手平 2-1-1
TEL 073-433-0035
- (2) 開 会 式 日 時 平成24年 7 月28日(土) 19時00分～
場 所 紀三井寺ガーデンホテルはやし
〒641-0012 和歌山市紀三井寺673
TEL 073-444-1004

【11】 ハンドボール競技

- 1 期 日 少年男子・女子 平成24年 8月17日(金)～18日(土)(2日間)
成年男子・女子 平成24年 8月25日(土)～26日(日)(2日間)

- 2 会 場 【少年種別】 和歌山県立橋本体育館(リーグ戦)
〒648-0061 橋本市北馬場455
岩出市立体育館 (代表決定戦)
〒649-6235 岩出市西野264
【成年種別】 和歌山県立橋本体育館
〒648-0061 橋本市北馬場455

3 種目及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	2	1	12	6	78	312
成年女子	2	1	12	6	78	
少年男子	2	1	12	6	78	
少年女子	2	1	12	6	78	

4 競技上の規定及び方法

- (1) 1チームの大会登録、試合登録共に12名以内とする。
- (2) 競技規則は「平成24年度(財)日本ハンドボール協会規則」を適用する。
- (3) 試合方法は、各種別すべて予選リーグ、代表決定戦をもって実施し、順位を決め上位のチームを近畿地区代表とする。
- (4) 試合時間は次の通りとする。

種 別	区 分	前 半	休 憩	後 半
少年男子・女子	リ ー グ 戦	25分	10分	25分
	代表決定戦	30分	10分	30分
成年男子・女子	リ ー グ 戦	25分	10分	25分
	代表決定戦	30分	10分	30分

(注)代表決定戦のみ5分ハーフの延長戦を行い、第2延長でも勝敗が決しない場合は、3対3の7mTCで決定する。

- (5) 試合コートを使用してのコートアップはハーフタイムのみ可とし、試合間は時間に余裕がないため不可とする。
- (6) 松ヤニ類は禁止、両面テープのみ可。
- (7) 試合球は、(株)ミカサ・(株)モルテン製公認球とする。

5 参加資格

- (1) (財)日本ハンドボール協会に登録した競技者で、所定の手続きを経た者。
- (2) 府県大会申し込み前に、(財)日本ハンドボール協会に国体一時登録手続きを完了したチーム及び、競技者。この場合、(財)日本ハンドボール協会登録規定にある既登録者の数及び期日の適応を受けない。

- (3) 国体一時登録チーム名は、平成24年度(財)日本ハンドボール協会登録チームと同じものを使用してはならない。
- (4) すべての種別のチーム構成は、単一または2チーム以上の混成にしてもよい。
- (5) 監督は(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ハンドボールコーチ、公認ハンドボール上級コーチ、または公認ハンドボール指導者、公認ハンドボール上級指導者の資格を有すること。

6 参加上の注意

- (1) 参加チームは、単独・選抜(国体登録)のチーム構成にかかわらず、チーム名は府県名とする。
- (2) 選手の番号は、大会参加申込書に記載した番号と同一とし変更できない。
- (3) ユニフォームは、コートプレーヤー、ゴールキーパーそれぞれ2着以上の異なる色のものを4色になるように用意し、それぞれの胸に府県名を明記しなければならない。
- (4) 監督選手は(財)日本ハンドボール協会発行の登録証を持参しなければならない。各試合の開始前に登録証をもって本人であることを確認する。登録証を携行していない場合は、試合に参加、出場することができない。
- (5) 松ヤニ、粘着スプレー類の使用は禁止。両面テープのみを使用可とする。
- (6) 体育館は、すべて屋内用のシューズ(靴)を使用すること。
- (7) 開始式には、種別ごとの代表者が必ず出席のこと。参加なき場合は、チームが棄権したものとみなす。
- (8) 参加資格に違反したり、その他不都合な行為があった場合は、そのチーム・個人の出場・参加を停止することができる。

7 選手交代(変更)届

参加申し込み後、特別な事情で選手(エントリー変更)交代をする場合は所定の手続きをし、選手交代(変更)届を代表者会議前に持参し、競技委員長に提出すること。

8 開始式・代表者会議・審判会議

【少年種別】

日 時	平成24年 8 月17日(金)	審 判 会 議	9 時00分～
		代表者会議	9 時20分～
		開 始 式	代表者会議終了後

会 場 和歌山県立橋本体育館会議室

【成年種別】

日 時	平成24年 8 月25日(土)	審 判 会 議	9 時00分～
		代表者会議	9 時20分～
		開 始 式	代表者会議終了後

会 場 和歌山県立橋本体育館会議室

9 その他

表彰式伝達	少年男子・女子	日 時	平成24年 8 月18日(土)
		会 場	岩出市立体育館
	成年男子・女子	日 時	平成24年 8 月26日(日)
		会 場	和歌山県立橋本体育館

※各種別 3 位まで表彰(代表決定勝者は 1 位、敗者は 3 位)

【12】 ソフトテニス競技

1 期日及び会場

- (1) 期 日 平成24年 8月18日(土)～19日(日) 2日間

種 別	8月18日(土)	8月19日(日)
成年男子	各府県総当たりリーグ戦	各府県総当たりリーグ戦
少年男子	各府県総当たりリーグ戦	各府県総当たりリーグ戦
少年女子	各府県総当たりリーグ戦	各府県総当たりリーグ戦

- (2) 会 場 紀三井寺公園庭球場
和歌山市毛見200番地 TEL 073-444-7565

2 種目及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	2	1	6	6	42	126
少年男子	2	1	6	6	42	
少年女子	2	1	6	6	42	

3 競技上の規定及び方法

- (1) 競技は全て(公財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックにより行う。
- (2) 試合方法について
- ① 第67回国民体育大会ソフトテニス競技の競技上の規程及び方法による。
 - ② 各種別ともリーグ戦方式による。
- (3) 選手交代
- 正選手(届出選手)に事故あるときは、その理由を明記して監督会議までに当該府県体育協会会長・競技団体長より、選手交代届を競技委員長に提出し、承認された者に限り出場できる。

4 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

- 第67回国民体育大会、総則5に定めるものとする。
- なお、少年種別に参加できる選手には、平成9年4月2日から平成10年4月1日までの間に生まれた中学3年生も含むものとする。

5 参加上の注意

- (1) 各府県の選手は、競技の際に、必ず府県名・姓(苗字)を記載したゼッケンを付けること。
なお、所属名、学校名は記載しないこと。
- (2) 各府県の監督は、選手の健康状態を十分に把握し事故のないよう配慮すること。

6 開始式(監督会議)

- (1) 日 時 平成24年 8月18日(土) 9時00分～
- (2) 会 場 紀三井寺公園庭球場管理棟 2階

7 組合せ抽選会

- (1) 日 時 平成24年 5月12日(土) 18時00分～
- (2) 会 場 奈良県・橿原ロイヤルホテル

【13】卓球競技

1 期 日 平成24年 8 月25日(土)～26日(日)

種 別	8 月25日(土)	8 月26日(日)
成年女子	リーグ戦 2 試合 13:00～	リーグ戦 3 試合 9:00～
少年男子		
少年女子		

2 会 場 白浜町立総合体育館

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町29- 3 TEL 0739-43-0300

(JR白浜駅下車タクシーで約15分)

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監督	選手	参加府県数	小計	合計
成年女子	2	1	3	6	24	72
少年男子	2	1	3	6	24	
少年女子	4	1	3	6	24	

4 競技上の規定及び方法

(1) 競技規則は、現行の日本卓球ルールによる(11本 5 ゲームスマッチ タイムアウト制採用)

(2) 各府県総当たりリーグ戦による。

(3) 試合方法

各種目ともに 3 名の選手からなる。世界選手権方式(5 シングルスで試合を行う)

但し外国籍選手はCまたはZのみに出場できるものとする。

	1	2	3	4	5
A B C チーム	1 . A	2 . B	3 . C	4 . A	5 . B
X Y Z チーム	1 . X	2 . Y	3 . Z	4 . Y	5 . X

(4) 使用球は公益財団法人日本卓球協会指定球40mm(白球)とする。

(5) 競技服装は、所属するチームの名称・マークのあるものは使用できない。

但しユニフォーム、ゼッケン等は近畿ブロックの申し合わせにより適用外とする。

(6) リーグ戦については、成年女子は第65回、少年男子・少年女子は第66回大会の成績に基づき、試合順序は競技プログラム記載の競技日程のとおり行う。

5 参加資格・所属都道府県及び選手の年齢基準

①参加資格

(ア) 日本国籍を有する者であることとするが、監督及び選手のうち、次の者については日本国籍を有しない者であっても成年又は少年の種別に参加することができる。

(1) 出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち永住者。

(2) 学校教育法第 1 条に定める学校に在籍する学生及び生徒。但し出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち、就学生(主に高校生)及び家族滞在(中学 3 年生)については、大会実施要項が定める参加申込締切時に 1 年以上在籍していること。

また、留学生(主に大学生)については、参加できない。

(3) 参加しようとする当該以前に前号(2)の規定に該当していた者。

(イ) 各競技の選手及び監督は、所属都道府県の当該競技団体長と体育協会が代表として認め、選

抜した者であること。

(ウ) 第65回大会又は第66回大会(都道府県大会及びブロック大会を含む)において選手及び監督の資格で参加した者は、次の場合を除き、第65回大会又は第66回大会と異なる都道府県から参加することはできない。

- (1) 平成23年度に学校教育法第1条に規定する学校を卒業した者。
- (2) 結婚及び離婚に係る者。
- (3) ふるさと選手制度を活用する者。(成年種別：「国民体育大会ふるさと選手制度」による。)
- (4) 一家転住に係る者。(少年種別：「一家転住」に伴う特例措置の考え方による。)
- (5) JOCエリートアカデミーに在籍する場合。(少年種別：別記2「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例」による。)

(エ) 選手及び監督の兼任は同一種目に限る。

(オ) 前記のほか、選手については次のとおりとする。

- (1) 参加選手は冬季大会及び本大会にそれぞれ1競技に限り参加できる。
- (2) 回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加することはできない。
- (3) 健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。
- (4) ドーピング・コントロール検査対象に選定された場合は、検査を受けなければならない。

(カ) 監督は以下の何れかの有資格者とする。また同時に、公認審判員以上の審判員資格を有していること。

- (1) 日本体育協会及び日本卓球協会認定・公認卓球上級コーチ資格を有する者。
- (2) 日本体育協会及び日本卓球協会認定・公認卓球コーチ資格を有する者。
- (3) 日本体育協会及び日本卓球協会認定・公認卓球上級指導員資格を有する者。
- (4) 第61回～第63回大会監督経験者(ブロック大会を含む)

②所属都道府県

所属都道府県は、当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが所属する都道府県から選択することができる。

〈成年種別〉

- (ア) 居住地を示す現住所(現住所とは住民登録がなされ、日常生活をしている所を指す。)
- (イ) 勤務地
- (ウ) ふるさと(国民体育大会ふるさと選手制度による。)

注：別記「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

※大学生の場合にあっては、居住地を示す現住所またはふるさとの何れかを選ぶことができる。ただしふるさとの場合「国民体育大会ふるさと選手制度」による。

〈少年種別〉

- (ア) 居住地を示す現住所(現住所とは住民登録がなされ、日常生活をしている所を指す。)
- (イ) 学校教育法第1条に規定する学校の所在地
- (ウ) 勤務地
- (エ) 別記3「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例」に定める小学校所在地。

※上記に属する都道府県のうち、「居住地を示す現住所」「勤務地」「学校教育法第1条に規定する学校の所在地」の何れかから参加する場合は平成24年4月30日以前から本大会参加時まで、引き続き当該地にそれぞれ居住、勤務または通学していなければならない。

但し、次の者はこの限りではない。

〈成年種別〉

- a. 「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加の特例措置」の適用を受ける場合。

＜少年種別＞

- a. 「一家転住」した場合。
- b. 「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受ける場合。
- c. 東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加の特例措置」の適用を受ける場合。

③選手の年齢基準

- (ア) 成年種別に参加する者は、平成6年4月1日以前に生まれた者とする。
- (イ) 少年種別に参加する者は、平成6年4月2日から平成9年4月1日までの間に生まれた者とする。(中学3年生を含む。)

④前記の各事項に疑義のあるときは、公益財団法人日本体育協会及び当該競技団体が調査・審議の上、公益財団法人日本体育協会が可否を決定する。

6 都道府県代表選手の選考について

(1) 都道府県大会等に参加し、これを通過した者であること。

但し、事情により都道府県大会を実施できない場合、あるいは都道府県大会に参加できない場合には、下記(ア)(イ)の選考方法が認められる。

尚、やむを得ない事情により都道府県大会を実施できない場合は事前にその事情について公益財団法人日本卓球協会と協議し、了承を得ておくこと。(ここで、都道府県大会等とは国体予選会、都道府県選手権、その他予め指定した競技会、都道府県内ランキングなどを指す。)また、選手が都道府県大会等に参加できない場合とは具体的にどのような場合のことを指すのか、事前に公益財団法人日本卓球協会の了承を得た上で、周知すること。(ここで「参加できない場合」とは具体的に全国大会出場、日本リーグ出場、学生リーグ出場、海外遠征、ナショナルチーム強化合宿参加などをいう。)

(ア) 選考基準を事前に周知徹底しておくことを条件に、どの選手をどのような手順で代表とするかについて、代表選手選考方法は都道府県に任される。

(イ) ブロック大会を実施する種別で、当該都道府県がブロック大会を勝ち抜いた場合、ブロック大会に実際参加した者に変えて、本大会には他の者を参加させることができるが、この場合その者が当該都道府県大会の同一種目に「参加」していることを条件とする。

尚、ここでいう「参加」には「当該都道府県が予め公益財団法人日本卓球協会に対して了承を得た選手選考方法により選出した者」の意味を含むものとする。

(ウ) トップアスリートの特例処置を別記1のように定める。

(2) 大会参加申込選手が当該府県の予選会に参加し、これを通過した者であることを証する競技記録の記載されたプログラムを大会参加申込書に添付すること。

尚、府県予選会の実施ができず、推薦で選手を代表に選んだ場合、又は府県予選会に参加しなかった者を推薦で代表に選んだ場合、このことに関する公益財団法人日本卓球協会の承認文書を大会申込書に添付すること。

※参考 予選会免除対象大会(日本卓球協会要項、第67回国民体育大会(卓球競技)より抜粋)

- ・第30回オリンピック競技大会
- ・2012世界卓球選手権大会
- ・2012アジアジュニア卓球選手権大会

7 参加上の注意

- (1) 申し込み締め切り後の変更は認めない。但し疾病、事故等の特別な場合には所定の文書により申し出を受け、審査の上、決定する。
- (2) 申し出は監督会議までとし、参加申込書に記載された予備登録選手に限る。

8 開 始 式

日 時：平成24年 8 月25日(土) 13時00分～13時20分

会 場：白浜町立総合体育館

9 監督会議

日 時：平成24年 8 月25日(土) 11時30分～

会 場：白浜町青少年センター会議室(白浜町立総合体育館となり)

別記1【トップアスリートの大会参加資格の特例処置】

我が国の競技力向上を支援する観点により、一定の競技力を有する選手に対して「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例処置」を定める。

1. 本特例の対象となる選手は下記の条件のいずれかを満たす者とする。

ア 大会開催の直近に開催されたオリンピック競技大会に参加した者。

イ 大会開催年の4月30日時点で、下記のいずれかに該当し、公益財団法人日本卓球協会が本特例の対象として認めた者。

(1) JOCアスリートランキングプログラム強化指定選手

(2) 各競技(種目)における国内ランキング上位10位以内の選手

(3) 中央競技団体が定めた強化指定選手

*強化指定ランクについては、各競技における全日本卓球選手権大会入賞レベル以上のカテゴリーを対象とする。

2. 特例の内容

1) 予選会の免除

本特例の対象となる選手は、都道府県予選会及びブロック大会を経ずに国民体育大会本大会に参加することができるものとする。ただしブロック大会実施競技種目・種別においては、当該都道府県代表選手又はチームがブロック大会に参加し、本大会参加枠を獲得している場合とする。

2) 資格要件(日数要件の緩和)

本特例の対象となる選手が所属都道府県として「居住地を示す現住所」又は「勤務地」を選択する場合は、日数に関する要件を定めないこととし、以下のとおりとする。

(1) 居住地を示す現住所

次の要件のいずれも満たすものとする。

①当該大会開催年の4月30日以前(冬季大会はこの前年同日)から大会終了時まで引き続き、住民票又は外国人登録原表記載の住所に存する都道府県において生活している実態があり、当該都道府県以外(海外を含む)において生活している実態がないこと。

なお、生活の実態については、下記要件により判断する。

1. 自ら所有する住居、又は自らの名義で住居を賃借していること。

2. 当該住居に生計を一にする家族と共に住んでいること。

3. 当該住居の水道光熱費など費用を自ら負担していること。

4. 当該住居に主要な家財道具が存すること。

②合宿、試合等により当該都道府県外で活動を行う場合、当該都道府県を移動の起点としていること。

(3) 勤務地

次の要件のいずれも満たすものとする。

①当該大会開催年の4月30日以前(冬季大会はこの前年同日)から大会終了時まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、当該都道府県内に存する雇用主の会社や事業所等に現

実に通勤し、勤務していること。

②当該都道府県内で、競技普及活動等の事業に参加すること。

3. 国内移動選手の制限

本特例の対象となる選手の国内移動選手の制限については、国民体育大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③の通りとする。

4. 特例の適用に係る手続き

1) 正式競技実施中央団体は、当該大会開催年の4月30日(冬季大会は前年10月31日)現在における「1. 特例の対象となる選手」の氏名等を別に定める様式により、公益財団法人日本体育協会宛に提出する。

2) 公益財団法人日本体育協会は「国民体育大会参加申込システム」内にて、特例対象選手一覧を公表する。

3) 参加都道府県体育(スポーツ)協会は本特例活用者を別に定める様式により、当該大会実施要項で定めた参加申込締切日までに、公益財団法人日本体育協会宛に提出する。

5. その他

本特例に定めのない事項については、必要に応じ国民体育大会委員会において協議するものとする。

附則

本特例は、平成23年12月15日に制定し、第67回本大会より施行する。

別記2【JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置】

公益財団法人日本オリンピック委員会が実施する「JOCエリートアカデミー」に係る選手のうち、下記(1)に該当する者については、開催基準要項細則第3項及び「国民体育大会ふるさと選手制度」に関し、下記(2)～(4)の特例を適用する。

(1) 対象者

ア 少年種別年齢域の選手でJOCエリートアカデミーに在籍する者。

イ 成年種別年齢域の選手でJOCエリートアカデミーを修了した者。または同アカデミーに在籍する者。

(2) 少年種別年齢域の選手の所属都道府県

(1) アに定める少年種別年齢域の選手は、その所属都道府県について、「(ア)居住地を示す現住所」、(イ)学校教育法第1条に規定する学校所在地、(ウ)「勤務地」のほか、卒業小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。なお同アカデミーへの入校時において小学生であった場合は、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

(3) 成年種別年齢域の選手の「ふるさと」

(1) イに定める成年種別年齢域の選手は、「国民体育大会ふるさと選手制度」(2)に定める卒業中学校または卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県のほか、卒業小学校の所在地が属する都道府県を「ふるさと」とすることができる。なお、同アカデミーへの入校時において小学生であった場合は、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を「ふるさと」とすることができる。

(4) 国内移動選手の制限に係る例外適用

(1) アに定める少年種別年齢域の選手が前回の大会(都道府県大会を含む)と異なる都道府県から参加する場合、開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)に抵触しないものとする。

(注) (1)イに定めた成年種別年齢域の選手については、開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)の規定により取り扱うものとする。

【14】 軟式野球競技

1 期 日 平成24年 8月18日(土)～19日(日) 2日間

種 別	8月18日(土)	8月19日(日)
成年男子	代表決定戦 敗者復活戦	代表決定戦

2 会 場 紀三井寺公園野球場

〒641-0014 和歌山市毛見200 TEL 073-444-2377

和歌山東公園野球場

〒640-8317 和歌山市北出島133 TEL 073-471-9652

3 種目及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	4	1	15	6	96	96

4 競技上の規定及び方法

- (1) 競技規則は、2012年度公認野球規則及び別に定める特別規則を適用する。
なお、大会規程は、公益財団法人全日本軟式野球連盟規程細則による。
- (2) 使用球は、公益財団法人全日本軟式野球連盟公認球A号を使用する。
ナイガイボール(A号)
- (3) 打者、走者、次打者及びベースコーチは、競技者必携に記載のヘルメットを着用しなければならない。
- (4) 捕手は、公益財団法人全日本軟式野球連盟公認のマスク、レガース、ヘルメット、プロテクターを必ず着用すること。
- (5) 本大会の特別規程として、9回戦とし、9回を完了して、同点の場合は、健康維持を考慮し、次の方法により勝敗を決定する。試合開始後、3時間30分を経過した場合は、通常の延長戦に代わって次イニングより引き続き特別延長戦を行う。
ただし、7回以降7点差でコールドゲームを採用する。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第67回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか、次による。

- (1) 公益財団法人全日本軟式野球連盟に登録されたチームであること。
- (2) 公益財団法人全日本軟式野球連盟に登録されていないチームは、公益財団法人日本体育協会公益財団法人全日本軟式野球連盟の定めたスポーツ憲章並びに公益財団法人全日本軟式野球連盟で取り決めた事項の遵守を承認したチームであること。
- (3) 未登録チームについては、参加料の他に参加申込書並びに所定の承認書を各府県第1次予選会主催者に提出することによって仮登録とみなす。
- (4) 連盟登録に関係なく、選抜チームを編成することができる。ただし選抜チーム以外に参加希望チームがある場合は府県予選会を行わなければならない。
- (5) 府県予選会を行って予選会参加チームによる選抜編成は差支えない。
この場合、代表権を得たチームの意見を尊重する。

- (6) 「ふるさと選手制度」で参加する者は、総則 5 の(4)別記 1 に該当する者とし、登録及び出場する府県支部長に報告すること。
- (7) 選手は、平成 6 年 4 月 1 日までに生まれた者とする。
- なお、特例として、平成 6 年 4 月 2 日以降に生まれた者でも参加することができる。
- ただし、生徒は除く。

6 参加人員

- (1) 各府県第1次予選から国籍その他を調査し、16名(監督1名、選手15名)以内に編成して出場すること。
- なお、監督は選手として出場することができる。ただし、年齢の有資格者に限る。
- (2) 近畿ブロック大会は、各府県第1次予選会に出場したメンバーを変更することはできない。ただし、疾病、障害等の特別な場合は、資格審査のうえ、認めることもある。特別な事情で選手を変更する場合は、証明する書類を添付(原本は実施競技団体宛、写しを2部作成し和歌山県実行委員会宛及び保管用)し、参加選手交代(変更)届を出場する府県支部長を経由して、近畿ブロック大会7日前(8月11日(土))までに、下記宛提出すること。
- 提出先 ① 〒640-8152 和歌山市十番丁91番地(十番丁センタービル6F)
和歌山県軟式野球連盟 事務局
- ② 〒640-8262 和歌山市湊通丁北1-2-1
公益社団法人和歌山県体育協会内
第67回(68回冬季大会)国民体育大会
近畿ブロック大会和歌山県実行委員会事務局
- (注)仮加盟により出場するチームは、連盟の規程及び規程細則により編成されたチームでなければならない。

7 その他

- (1) 監督会議、開会式は行わない。
- (2) 大会参加の際、健康保険組合員証、その他これに準ずるものを必ず持参すること。

【15】 馬 術 競 技

1 期 日 平成24年 7 月 7 日(土)～ 8 日(日) 2 日間

日 程	競技番号	競 技 種 目		予定時間
第一日 7 月 7 日(土)	第 1 競技	成年男子	馬場馬術競技	7:00
	第 2 競技	成年女子	馬場馬術競技	8:10
	第 3 競技	少 年	馬場馬術競技	9:20
	第 4 - 1 競技	成年男子	国体総合馬術競技(馬場馬術)	10:30
	第 5 競技	成年男子	標準障害飛越競技	14:30
	第 6 競技	成年女子	標準障害飛越競技	15:50
	第 7 競技	少 年	標準障害飛越競技	17:10
第二日 7 月 8 日(日)	第 4 - 2 競技	成年男子	国体総合馬術競技(障害飛越)	8:00
	第 8 - 1 競技	少 年	団体障害飛越競技(第 1 回戦)	9:30
	第 8 - 2 競技	少 年	団体障害飛越競技(準 決 勝)	
	第 8 - 3 競技	少 年	団体障害飛越競技(決 勝)	

2 会 場 杉谷馬事公苑

〒594-0032 大阪府和泉市池田町下町2547

TEL 0725-56-2020 FAX 0725-56-4770

3 種別(種目)及び参加人員

区 分		選 手		馬 匹	
		個人(1府県)	団体(1府県)	個 人	団 体
監 督		1	—	—	—
ホースマネージャー		1	—	—	—
選 手 種 別	成 年 男 子	8	—	7	—
	成 年 女 子		—		—
	少 年		2		1
1 府 県 小 計		10	2	7	1
参 加 府 県 数		6	6	6	6
合 計		60	12	42	6

* 監督・ホースマネージャーは、選手を兼ねることができる。(この場合、選手の数、プラス 1 または 2 となる。)

* 団体競技に参加する選手及び馬匹は、個人競技にも参加することができる。

4 実施要項

種 別	種 目	実 施 要 項
成年男子	標準障害飛越競技	高さ1.35m以下、幅1.50m以下、水濠幅3.50m以下、10障害以内、速度350m/分、全長約500mとする。
	国体総合馬術競技	馬場馬術；FEI2009年総合馬術競技・馬場馬術課目ツースターBを実施する。 障害飛越；高さ1.20m以下、幅1.40m以下、18障害以内、速度350m/分、全長約800mとする。
	馬 場 馬 術 競 技	国際馬術連盟制定のセントジョージ賞典馬場馬術課目2009を実施する。
成年女子	標準障害飛越競技	高さ1.20m以下、幅1.40m以下、水濠幅3.50m以下、10障害以内、速度350m/分、全長約500mとする。
	馬 場 馬 術 競 技	国際馬術連盟制定のセントジョージ賞典馬場馬術課目2009を実施する。
少 年	標準障害飛越競技	高さ1.20m以下、幅1.40m以下、水濠幅3.50m以下、10障害以内、速度350m/分、全長約500mとする。
	馬 場 馬 術 競 技	日本馬術連盟制定の国体少年馬場馬術課目を実施する。
	団体障害飛越競技	高さ1.10m以下、幅1.40m以下、10障害以内、速度350m/分、全長約500mとする。

5 競技上の規定及び方法

- (1) 選手・馬匹は、個人競技と団体競技に重複して出場することができる。
- (2) 各府県は、各種別の馬場馬術競技には1名、各種別の標準障害飛越競技及び成年男子国体総合馬術競技には2名出場することができる。なお、一つの種目への出場は、1名1回、1頭1回限りとする。
- (3) 個人競技では、全種目を通じての選手・馬の出場は、1人2種目まで、1頭6種目までとする。
- (4) 個人競技に5頭以上申込みする場合は、1頭は内国産馬とすること。
- (5) 予備選手は各種別毎に各々2名計6名、予備馬は3頭を登録することができる。
- (6) この競技会は、「国際馬術連盟競技会規程最新版」及び「日本馬術連盟競技会規程最新版」並びに「国民体育大会馬術競技に関する覚書(第67回大会用)」を適用する。
- (7) 服装及び馬装は、国際規程に定めるところによる。障害飛越競技の場合は、必ず固定式顎紐付き乗馬用保護帽を着用すること。なお、上衣には府県名を明記すること。
- (8) 参加申し込み締切り後の追加申し込みは受け付けない。
- (9) 参加申し込み後の人馬の交代は、特別の事情(死亡、負傷、疾病、転勤等)がある場合に限り認める。交代する人馬はいかなる場合でも予め参加申込書に予備登録人馬として記載されていなければならない。

届出の手続きは、監督会議の前日までにそれを証明する書類を添付し、文書により和歌山県実行委員会・和歌山県馬術連盟宛に届けなければならない。

所定の手続きに基づき提出された交代届は、監督会議の議を経て承認される。

6 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第67回国民体育大会総則5に基づいた条件を有することのほか、次による。

- (1) 選手は、参加申込みの時点で、(公社)日本馬術連盟の会員で、騎乗者資格B級以上の取得者で

あること。但し、少年種別に参加する選手で、騎乗者資格B級以上の資格がない場合は、(公社)日本馬術連盟の会員であることのほか、参加府県の馬術連盟(協会)会長が発行する技能証明書を参考申込み締切日までに、(公社)日本馬術連盟に提出すること。

- (2) 少年種別に参加する者の年齢の下限は、中学3年生とする。
- (3) 参加馬は、(公社)日本馬術連盟の登録馬であること。
- (4) 第65回又は第66回大会(ブロック大会を含む)に参加した馬匹は、異なる府県から参加することはできない。
- (5) 馬匹は、参加都道府県を重複して出場することはできない。ただし、団体障害飛越競技の対戦相手チームに提供する馬匹を除く。
- (6) 参加申し込み締切日までに、出場選手・馬匹登録票(別紙様式3)を(公社)日本馬術連盟に提出するものとする(FAXでの送信可)。ただし、参加申し込みを行う選手とブロック大会の実施要項で規定された予備登録選手以外は登録できない。
- (7) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ制度に基づく、公認馬術コーチ、公認馬術指導員又は(公社)日本馬術連盟準コーチのいずれかの資格を有する者であること。

7 予選方法

(1) 個人競技

ア 各種別各種目毎に下記表の得点を与える。

1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位
8 点	7 点	6 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点

なお、同順位の場合は、その競技得点を共有し、次の順位を欠位とする。

ただし、馬場馬術競技については、45%以上の得点を入賞とする。

イ 府県の順位は、個人競技得点の合計で決定する。

ウ 合計点が同一の場合は、1位種目の多い府県を上位とし、なおかつ同一の場合は、2位種目、なおかつ同一の場合は、3位種目の多い府県が上位となる。更に同一の場合は、4位種目、5位種目、6位種目、7位種目、8位種目まで同様にして順位を決定する。それでも順位が決定しない場合は抽選による。

(2) 団体障害飛越競技

ア 2名戦でトーナメント方式とし、出場府県が1頭の馬匹を提供し、その提供馬の府県の選手が前段に騎乗するものとする。(選手は出場枠内で3名まで登録することができる。)

イ 3、4位の順位は、準決勝戦における自馬の成績(減点及び所要時間)で決定する。

ウ 5、6位の順位は、1回戦の自馬の成績(減点及び所要時間)で決定する。

8 本大会出場の決定方法

(1) 個人競技

ア 個人競技の総合成績により、別表の範囲内で実数を割り当てる。

イ 本大会参加種目の選択は、個人競技総合成績上位の府県から別表の割り当てに基づき行う。

ウ 棄権がある場合は、規程の枠内で上位府県より配分する。

エ 少年種目に残りがある場合は、団体障害飛越競技1位の府県に個人種目2種目を割り当てる。

オ 上記選択の結果、種目に残りがある場合は、監督枠として上位府県より選択する。

カ さらに種目に残りがある場合は、ホースマネージャー枠として、上位府県より選択する。

キ 以上においても、まだ種目に残りがある場合は、当ブロックの棄権種目とする。

(2) 団体障害飛越競技

優勝府県が出場権を得ることとする。

(別表)

競技	成 績	選手数(種目別)	馬匹数	種目数
個人 競 技	1 位	8 (3 ・ 2 ・ 3)	7	17
	2 位	6 (2 ・ 2 ・ 2)	5	13
	3 位	4 (2 ・ 1 ・ 1)	3	8
	4 位	3 (1 ・ 1 ・ 1)	2	6
	5 位	3 (1 ・ 1 ・ 1)	2	6
	6 位	3 (1 ・ 1 ・ 1)	1	6
	小 計	27(10 ・ 8 ・ 9)	20	56
団体 競技	少 年	2	1	団体 1 + α
	小 計	2	1	団体 1 + α
監 督				+ α
ホースマネージャー				+ α
合 計		29	21	個人60 団体 1

9 参加馬の入・退厩、防疫

- (1) 参加馬の入厩は、7月6日(金)午前8時からとし、退厩は競技会終了後とする。
- (2) 敷料は用意するが、馬糧・飼桶・水桶等は、各自持参すること。
- (3) 馬事衛生関係については、岐阜県国体実行委員会から送付される「第67回国民体育大会馬事衛生対策要項」に基づき実施していること。
- (4) 参加馬匹の登録証、健康手帳は入厩前に競技会本部に提出すること。

10 参加上の注意

- (1) 人馬の事故については、応急の処置はするが、実行委員会はその責を負わない。
- (2) 参加者は、国体傷害補償制度に加入していることとし、健康保険証又はそれに代わるものを持参すること。
- (3) 所定のメディカルカードを携帯していること。
- (4) 個人競技の出場順番は、実行委員会が抽選により決定する。
- (5) 団体障害飛越競技の組合せは、監督会議場において抽選により決定する。
- (6) ホースマネージャーの宿舎は、厩舎の付近に準備する。

11 その他

- (1) 監 督 会 議 日 時 平成24年7月6日(金) 16:00～
会 場 競技会場(競技会本部)(杉谷馬事公苑)
- (2) 表 彰 式 競技終了後、競技会本部
- (3) 代表者会議及び反省会 表彰式終了後、競技会本部

【16】 フェンシング競技

1 期 日 平成24年 8 月18日(土)～19日(日)(2 日間)

種 別	8 月18日(土)	8 月19日(日)
成年女子	リーグ戦	リーグ戦
少年男子		
少年女子		

2 会 場 和歌山ビッグウェーブ

〒640-8319 和歌山市手平 2 丁目 1-1 TEL 073-433-0035

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年女子	3		3	6	18	66
少年男子	2	1	3	6	24	
少年女子	2	1	3	6	24	

(注)成年女子の監督は、選手を兼ねる。

4 競技上の規定及び方法

(1) 試合規則

FIE規則並びに日本フェンシング協会の定める競技規則に準ずる。

(2) 試合方法

ア 各種別とも府県総当りリーグ戦とする。

イ 成年女子はフルーレ、エペの 2 種目を 3 名の紅白戦で行う。

少年種別はフルーレによる 3 人総当り制による団体戦とし、勝敗決定以後の試合は行わない。

ウ チーム勝敗が同じ場合は、3 人の紅白による決定戦を行う。ただし、本大会出場権取得に関する時のみ実施する。

エ 成年女子は下記の順位得点表に従い、2 種目の得点が高い府県から上位とする。得点の高い府県から国民体育大会の出場権を得ることとする。

			フルーレ					
			1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位
			34	17	8.8	4.4	2.2	1.1
エペ・サーブル	1 位	32	66	49	40.8	36.4	34.2	33.1
	2 位	16	50	33	24.8	20.4	18.2	17.1
	3 位	8	42	25	16.8	12.4	10.2	9.1
	4 位	4	38	21	12.8	8.4	6.2	5.1
	5 位	2	36	19	10.8	6.4	4.2	3.1
	6 位	1	35	18	9.8	5.4	3.2	2.1

オ チーム勝数が同じ場合の順位決定方法

(ア) 本大会への出場が決定している場合

総個人勝数－総個人負数の指数

総突数－総被突数の指数

総突数の多い方

以上が同じであれば抽選によってきめる

(イ) 本大会への出場権にかかわる場合

3人による紅白戦による決定戦

決定戦が3チーム以上残った場合の順位決定

a チーム勝数

b 総個人勝数－総個人負数の指数

c 総突数－総被突数の指数

d 総突数の多い方

e 以上が同じであれば1名による決定戦によってきめる

(ウ) 本大会への出場権にかかわらない場合は(ア)と同様

(3) 監督・選手の変更は、書面にて変更理由を記入して競技開始24時間前までに大会事務局に提出し、技術委員会において認められたときのみ可能である。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第67回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準による。

6 開 始 式

日 時 平成24年 8 月18日(土) 13時00分～

会 場 和歌山ビッグウエーブ

7 そ の 他

(1) 用 具 検 査 日 時 平成24年 8 月18日(土) 10時00分～

(2) 技術委員会 日 時 平成24年 8 月18日(土) 10時30分～

(3) 審 判 会 議 日 時 平成24年 8 月18日(土) 11時00分～

(4) 監 督 会 議 日 時 平成24年 8 月18日(土) 11時30分～

会 場 いずれも和歌山ビッグウエーブ

【17】 柔 道 競 技

1 期 日 平成24年 8 月19日(日) 1 日間

種 別	8 月19日(日)
成年女子	各府県総当たりリーグ戦
少年男子	
少年女子	

2 会 場 武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ
〒640-8319 和歌山市手平 2 丁目 1-1 TEL 073-433-0035

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年女子	2	1	3	6	24	84
少年男子	3	1	5	6	36	
少年女子	3	1	3	6	24	

4 競技上の規定及び方法

(1) 各種別とも府県対抗、得点試合、リーグ戦を実施する。

(2) 試合は、国際柔道連盟試合審判規定で行う。

ア 優勢勝ち判定の基準は、規定第24条の「有効」又は「指導 2 回」以上があったときとする。

イ 試合時間はすべて 4 分間とする。

ウ 府県対抗の勝敗決定方法

(ア) 勝者数(「一本勝ち」「優勢勝ち」等を問わない)の多い方を勝ちとする。

(イ) 勝者数が同じ場合は、「一本勝ち」の多い方を勝ちとする。

この場合「不戦勝ち」「棄権勝ち」「反則勝ち」「総合勝ち」も「一本勝ち」と同等に扱う。

(ウ) 前項において「一本勝ち」が同数の場合は、「技あり」又は「警告」による「優勢勝ち」の多い方を勝ちとする。

(エ) 内容が同等の場合は、引き分けとする。

エ 府県対抗順位決定方法

(ア) 勝ち数の多いチームを上位とする。

(イ) (ア)の内容が同じ場合には、チームの負け数の少ない方を上位とする。

(ウ) (イ)の内容が同じ場合には、全試合を通じて勝者数の多いチームを上位とする。

(エ) (ウ)の内容が同じ場合には、「一本勝ち」相当の勝者数の多いチームを上位とする。

(オ) (エ)の内容が同じ場合には、技あり勝ち相当の勝者数の多いチームを上位とする。

(カ) (オ)の内容が同じ場合には、全試合を通じて敗者数の少ないチームを上位とする。

(キ) (カ)の内容が同じ場合には、一本負け相当の少ないチームを上位とする。

(ク) (キ)の内容が同じ場合には、技あり負け相当の少ないチームを上位とする。

(ケ) (ク)の内容が同じ場合には、代表者 1 名によって勝敗を決する。代表戦においては必ず優劣を決する。

(3) 参加申込の選手が負傷等のため参加不能の場合は、他の選手をもって代えることができる。

ただし、平成24年 8 月16日(木)午後 5 時まで和歌山県柔道連盟事務局に所定の手続きを完了した者に限る。それ以降は棄権とする。また、男子は 3 名、女子は 2 名以上の棄権者が出た場合は、それ以降の試合を不戦敗とする。なお、不戦敗チームのそれまでの戦績は有効とする。

- (4) 競技に際し柔道衣(背中)には、必ず府県名と苗字(姓)を明示したゼッケンを縫いつける。
(ゼッケンの重ね縫いは禁止する。)その方法は、下図の例による。

図1 ゼッケンの縫い付け方

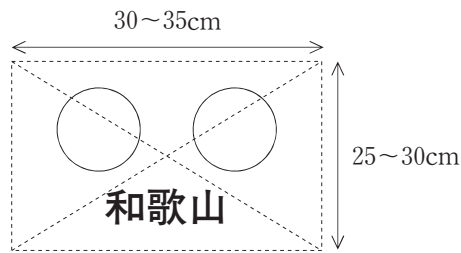
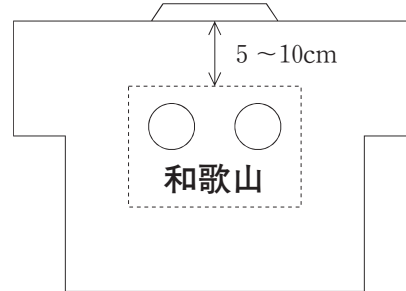


図2 ゼッケン位置



- ① 縦横並びに対角線……の部分縫いつけること。
- ② 図2の通り、後ろ襟から5~10cm下部にゼッケンを縫いつけること。
- ③ 苗字(姓)は上側2/3。府県名は下側1/3。
- ④ 書体は、太いゴシック体(または楷書体)、男子は黒色、女子は濃赤色。
- ⑤ サイズは縦25~30cm、横30~35cmとする。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第67回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか、次による。

- (1) 参加選手の段位は、講道館の段位による。
- (2) 体重制限のある選手は、いずれも平成24年8月19日(日)午前9時から9時30分までに計量に合格すること。(計量器には1回限り上がることができる。)
- (3) 選手の配列順位

ア 少年男子

選手は、大将(体重無差別)、副将(体重90kgを超え100kg以下)、中堅(体重73kgを超え90kg以下)、次鋒(体重60kgを超え73kg以下)、先鋒(体重60kg以下)
の順に配列すること。

イ 成年女子・少年女子

選手は、大将(体重無差別)、中堅(体重52kgを超え70kg以下)、先鋒(体重52kg以下)
の順に配列すること。

6 開 始 式

日 時 平成24年8月19日(日) 10時00分～

会 場 武道・体育センター和歌山ビッグウエーブ

7 そ の 他

- (1) 審判・監督会議 日 時 平成24年8月19日(日) 午前9時30分～10時00分
場 所 武道・体育センター和歌山ビッグウエーブ
- (2) 計 量 日 時 平成24年8月19日(日)
非公式計量：午前8時30分～9時00分
公 式 計 量：午前9時00分～9時30分
場 所 武道・体育センター和歌山ビッグウエーブ
- (3) 各府県・学柔連並びに高体連は、審判員名を下記宛報告すること。(別途事務連絡)
原則として、6段以上、Aライセンスの保持者とする。

〒640-8392 和歌山市中之島1372 柔道会館内

財団法人和歌山県柔道連盟 第67回国民体育大会近畿ブロック大会係

TEL 073-431-7836 FAX 073-431-7836

【18】 ソフトボール競技

1 期 日 平成24年 8 月17日(金)～19日(日) 3 日間

種 別	8 月17日(金)	8 月18日(土)	8 月19日(日)
成年男子	1・2 回戦	代表決定戦	
成年女子	1・2 回戦	代表決定戦	
少年男子	1・2 回戦	第1 代表決定戦 敗者復活 1・2 回戦	第2 代表決定戦
少年女子	1・2 回戦	第1 代表決定戦 敗者復活 1・2 回戦	第2 代表決定戦

- 2 会 場 ① 貴志川スポーツ公園野球場
 ② 貴志川スポーツ公園ソフトボール場 ③ 橋本市南馬場緑地
 ①② 紀の川市貴志川町井ノ口1445 TEL 0736-64-5344
 ③ 橋本市南馬場 宇河原1158-29番地先から

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	1	1	15	6	96	402
成年女子	1	1	16	6	102	
少年男子	2	1	16	6	102	
少年女子	2	1	16	6	102	

4 競技上の規定及び方法

- (1) 競技規定は「2012年(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルルール」を適用する。
 ① 5 回以降 7 点差コールドゲームを採用する。(代表決定戦を含む)
 ② サスペンデットゲームを採用する。(日没・降雨等)
 ③ サスペンデットゲームを採用する場合は、翌日の第1 試合とする。
 (2) 競技方法はトーナメント方式と、敗者復活戦によって次のように行う。
 ① 各種別とも第1 代表チームと、敗者復活戦による第2 代表チームの計2 チームを代表とする。
 但し、成年男子、成年女子については代表1 チームとする。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第67回国民体育大会参加資格、所属府県及び年齢基準によるもののほか、次による。

- (1) 成年男女においてのチーム編成は、単一大学の学生単独チームは認めない。
 (2) 監督が選手を兼ねる時は、選手登録をしなければならない。

6 参加上の注意

- (1) 登録選手のUN(ユニフォームナンバー)は1 番から99番までとする。但し、主将は10番、監督は30番とし、大きさは背中15cm以上で、胸は6 cm以上12cm以下とする。

- (2) 打者、走者、捕手は、ヘルメットを着用すること。
- (3) 競技に際しては、その府県名のみを明記したユニフォームを着用しなければならない。
- (4) チームは単独、補強、選抜を問わず府県名を明示すること。

確認事項

- 1 登録選手は次の通りとし、試合中ベンチに入れる人数は下記のとおりとする。尚、ベンチは組合せ番号の若いチームを一塁側とする。
 - (1) 成年男子は監督 1 名、選手15名以内
 - (2) 成年女子・少年男子・少年女子は、監督 1 名、選手16名以内
- 2 プレーヤーの集合時間は、試合開始予定時刻の30分前または、前試合の 4 回終了時に当該球場に集合のこと。打順表の記入と提出については、試合開始時刻の30分前か、前の試合の 4 回終了時あらかじめ配付された打順表(5 枚－1 組)に必要事項を記入し、必ず「フリガナ」を付けて提出のこと。この際、攻守順の決定を行う。相手チームの打順表は、審判・記録員の照合確認のうえ、審判員より受け取ること。
- 3 雷鳴がかすかに聞こえたら、ただちに試合を中断する。
- 4 大会使用球は主管者負担とし、各種別は下記のとおりとする。

種 別	製造メーカー	ボール種類
成年男子	内外ゴム	革 3 号
成年女子	ナガセケンコー	革 3 号
少年男子	内外ゴム	ゴム 3 号
少年女子	ナガセケンコー	ゴム 3 号

大会本部 橋本市南馬場緑地

【19】 バドミントン競技

1 期 日 平成24年 8月18日(土)～19日(日)(2日間)

種 別	8月18日(土)	8月19日(日)
成年男子	予選リーグ戦 (各3試合)	決勝・順位決定戦 トーナメント
成年女子		
少年男子		

2 会 場 岩出市立市民総合体育館

〒649-6232 岩出市荊本63-2 TEL 0736-62-0370

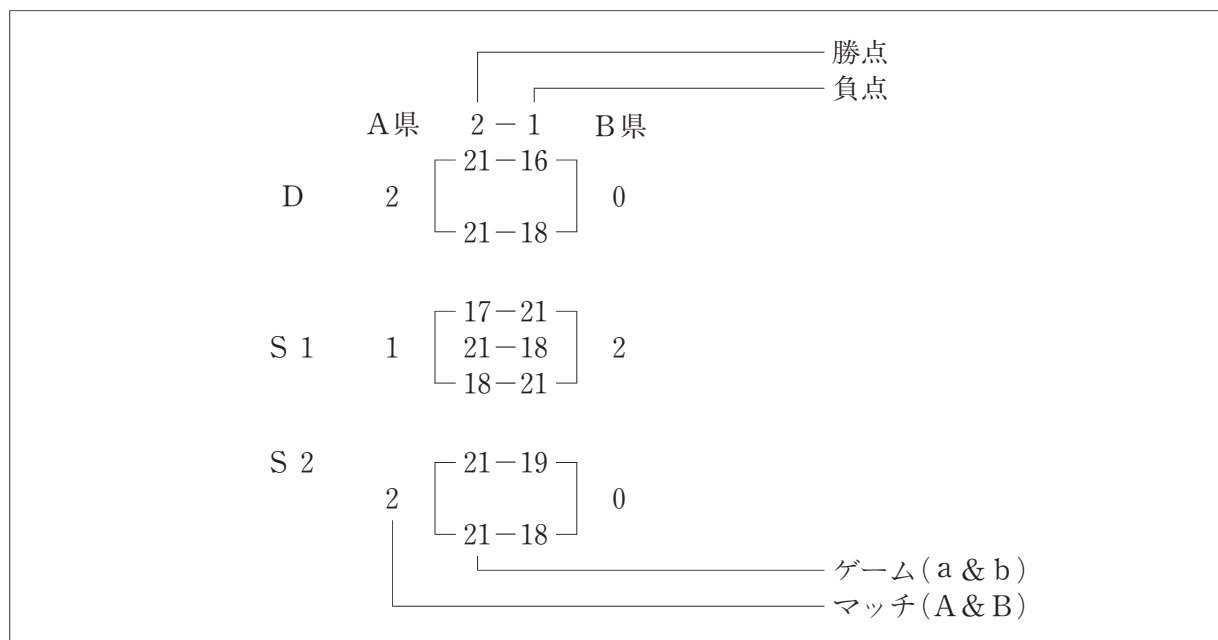
3 種別及び参加人数

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	4	1	3	6	24	72
成年女子	2	1	3	6	24	
少年男子	2	1	3	6	24	

4 競技上の規定及び方法、順位の決定方法

- (1) 平成24年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
 - (2) 試合方法は、各種別とも予選リーグ後決勝トーナメント・順位決定戦を行う。なお、リーグ決定はフリー抽選を行う。
 - (3) 対戦は1複(D)2単(S)で行い、予選リーグは全試合行う。勝敗決定後のメンバー変更は原則として認めない。
 - (4) リーグ戦の順位は、次の基準にて決定する。
 - (ア) 勝敗数(勝数)の優位のものより順位を決める。
 - (イ) ただし、勝敗数が同一の場合は次の順位にて該当チームの優劣を決める。
 - ① 勝点の多いもの。
 - ② 更に同数の場合次による。
取得マッチポイント率を計算してその大きい方を上位とする。
取得マッチ率 $\frac{A}{A+B}$ (A:全試合のマッチ取得総数)
(B:全試合のマッチ喪失総数)
 - ③ 更に同率の場合次による。
マッチ率と同様にゲーム率を計算してその大きい方を上位とする。
取得ゲーム率 $\frac{a}{a+b}$ (a:全試合のゲーム取得総数)
(b:全試合のゲーム喪失総数)
 - ④ 更に同率の場合は、次の方法にて順位を決定する。
 - ・ 2チームの場合
当事者同士の対戦で勝った方のチームを上位とする。
 - ・ 3チーム以上の場合
抽選により順位を決定する。
- (注) 如何なる場合にも順位決定のための特別な試合は行わない。

〈補足〉



5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第67回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準による。

6 参加上の注意

(1) 服装について

(ア) 競技中の服装は、平成24年度(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第22条のとおりとします。(今大会は、大会運営規程第23条は適用しません。)なお、上衣背面中央に府県名を漢字で明示して下さい。(表示の範囲は、縦15cm、横30cm以内とします。また、文字ははっきり読み取れるようにして下さい。)

(イ) 開始式の服装はトレパン・トレシャツとする。

(2) 競技中の事故について

応急処置のみ主催者で行うが、以後は国体補償制度による。

(3) 参加選手交代(変更)届について

参加申込み後、特別な事情で選手の交代をする場合は、監督会議までに参加選手交代(変更)届を競技役員長に提出すること。

7 開始式

日 時 平成24年 8 月18日(土) 午前10時～

会 場 岩出市立市民総合体育館

8 その他

(1) 審判会議 日 時 平成24年 8 月18日(土) 午前 9 時～

会 場 岩出市立市民総合体育館 小ホール

(2) 監督会議 日 時 平成24年 8 月18日(土) 午前 9 時30分～

会 場 岩出市立市民総合体育館 会議室

(3) 資格審査及び 日 時 平成24年 7 月21日(土) 午後 3 時30分～

組合せ会議 会 場 大阪弥生会館

〒530-0012 大阪市北区芝田 2-4-53 TEL 06-6373-1841

【20】 弓 道 競 技

1 期 日 平成24年 8 月18日(土) 19日(日)

種 別	8 月19日(日)
成年男子	近的競技・遠的競技
成年女子	
少年男子	
少年女子	

2 会 場 田辺市立弓道場

〒646-0053 田辺市元町目良2437 TEL 0739-24-2854

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	4	1	3	6	24	96
成年女子	3	1	3	6	24	
少年男子	2	1	3	6	24	
少年女子	2	1	3	6	24	

(注)各種別ごとに2名以内の予備登録選手を認める。

4 競技上の規定及び方法

- (1) 審判規定は(公財)全日本弓道連盟競技規則による。
- (2) 競技の種目は、近的及び遠的競技とし、各種目とも各種別の同一選手をもって行う。
- (3) 順位の決定は、近的・遠的とも3人各4射2回計24射を行い、各種別とも総的中数の多い府県順に1位10点、2位9点、3位8点、4位7点、5位6点、6位5点の得点を与える。
なお、同中の場合は当該点を分け合い、次の順位を欠位とする。近的・遠的の得点合計により、各種別の順位を決定する。
- (4) 近的・遠的の得点合計が同点の場合は、近的にて各自2射計6射で順位決定を行う。順位が1回で決定しない場合は2回目以降各自1射計3射の射詰めとし、出場枠が決定するまで行う。
但し、表彰は3位まで。
- (5) 射距離、使用的等については、国民体育大会弓道競技規則による。但し、遠的については得点的100cmを使用する。
- (6) 競技は各種別とも遠的を行った後、近的を行う。
- (7) 申込後の変更については、予備登録2名のうちからの交代のみ認める。変更する場合は、当日の公式練習開始までに選手変更届により届け出ること。但し、立順の変更はできない。
- (8) 競技開始後の選手変更及び立順の変更は認めない。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第67回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか、大学生だけの編成は認めない。

6 開 会 式

日 時 平成24年 8 月18日(土) 16時00分～

会 場 田辺市立弓道場

7 その他

(1) 審判會議 日 時 平成24年 8 月18日(土) 18時00分～

会 場 紀伊田辺シティプラザホテル

〒646-0022 田辺市東山 1-5-32 TEL 0739-24-0400

(2) その他

- ① 遠的・近的各競技前に、3人各自2射計6射の公式練習を認める。
- ② 競技は各種別ごとにプログラム記載順として、呼び出しに遅れたチームは棄権とする。

【21】 ライフル射撃競技

- 1 期 日 平成24年 8 月18日(土)～19日(日)
- 2 主 催 (社)和歌山県体育協会
- 3 主 管 和歌山県ライフル射撃協会
- 4 会 場 和歌山県ライフル射撃場
*BR種目については東部コミュニティーセンター

5 種目及び参加人数

種別	種目	記号	大会出場府県数	監督	選手	参加府県数	合計
成年男子	50m3×40M	A	2	1	1	6	84
	50mP60M	B	3		1	6	
	10mS60M	C	3		1	6	
	AP60M	D	2		1	6	
成年女子	50m3×20W	E	4		1	6	
	10mS40W	F	6		1	6	
	AP40W	G	2		1	6	
少年男子	10mS60JM	H	6		1	6	
	BRS60JM	I	2		1	6	
	BP40JM	J	2		1	6	
少年女子	10mS40JW	K	3		1	6	
	BRS40JW	L	2		1	6	
	BP40JW	M	3		1	6	

*付帯種目については競技を実施しない。

*A、B、C、D、E、G、I、J、K、L、Mのブロック予選通過者が本大会に出場する。

6 競技上の規定および方法

【1】競技上の規定

- (1) 規定準拠 各種目とも、日本ライフル射撃競技規則による。
- (2) 服装
- ① 競技規則に定められたもので、競技開始前に検査を受けるものとする。
 - ② 検査要項は、日本ライフル射撃競技規則に準じて行い、フォローアップ等については代表者会議にて決定する。
 - ③ ワンタイム・オンリーも適用する。
但し公開練習日、午後1時から4時まで場所はライフル射撃場。
- (3) 銃器弾薬
- ① C、F、H、Kに使用する銃は、スタンダードとする。
 - ② 近畿ブロック大会出場者は、銃の所持許可証、火薬類譲受許可証、射手手帳および日本ライフル射撃協会会員証を携帯し、用具検査の際に提示しなければならない。
 - ③ 省庁銃に関しては、所持許可証の代わりに所属長の発行する携帯証明書を持参しなければならない。
 - ④ 銃は全て(社)日本ライフル射撃協会が認定したものであること。
 - ⑤ 銃器は各自携帯し、競技開始までに検査を受けなければならない。

- ⑥ BR(DP)とは、デジタル・ピストルを意味する。
- ⑦ BR銃およびBP銃は、各自持参(日本ライフル射撃規則公式10mBRおよびBPデジタル式射撃競技による)するものを使用する。
- ⑧ 検査要領は代表者会議において指示する。
- (4) 抗議 ① 抗議に関しては、日本ライフル射撃競技規則により処理する。
- (5) 失格 次のような行為をした者及び団体は、失格または退場させる。
 - ① 所定の手続きを行わないで競技に参加した者。
 - ② 都道府県予選に参加しなかった者。
 - ③ 競技規則に違反したと認められる者。
 - ④ 大会の秩序を乱し、役員の制止に応じない者。
- (6) 使用標的
 - ① 10m AR 9 号G標的
AP 4 号G標的
 - ② 50m SB 3 号G標的
 - ③ BR 日本ライフル射撃協会公式10mBR射撃競技規則による標的
 - ④ BP(DP) 日本ライフル射撃協会公式10mBP射撃競技規則による標的

【2】競技方法

競技方法は、日本ライフル射撃競技規則による。

7 参加資格、所属府県および選手の年齢基準

第67回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢によるもののほか次による。

- (1) 大会に参加する選手は、当該年度の日本ライフル射撃協会会員と登録者であること。
- (2) 参加申込締切り後に選手を変更する場合は、疾病、傷害等特別な場合に限り、所定の様式にて代表者会議までに届けること。

8 参加上の注意

- (1) 参加選手はもちろん、監督は危害防止について細心の注意を払うこと。
- (2) 銃器弾薬の携帯、運搬、保管については、各自充分注意すること。
- (3) マット、ラグなどの敷物は、射場備え付けの物以外は認めない。
私物については用具検査を受けたものであること。
- (4) 射座については、事前に実行委員会が抽選により決定する。
BR、BP(DP)については、代表者会議にて抽選する。
尚BR会場の東部コミュニティーセンターでは上履きが必要、スリッパは用意しています。
- (5) 射座および会場の清掃整備は参加全員で協力して実施する。

9 開 会 式

日 時 平成24年 8 月19日 午前 8 時15分
場 所 和歌山県ライフル射撃場 BR役員選手は行いません。

10 そ の 他

- (1) 代表者会議
 - 日 時 平成24年 8 月18日 午後 5 時から
 - 場 所 BR会場(東部コミュニティーセンター 2 階)会議室
- (2) 公開練習
 - 日 時 平成24年 8 月18日 午前 9 時～午後 4 時まで
- (3) 用具検査
 - 特別な事情がない限り公式練習中に行うこと。
 - 日 時 平成24年 8 月18日 午前10時～午後 4 時まで
平成24年 8 月19日 午前 8 時から
- (4) 表彰式・閉会式 競技終了しだいたい引き続き行う。全種目ライフル射撃場で行います。
- (5) ブロック実施種目と通過人数に変動がありますので注意のこと。

【22】 剣 道 競 技

1 期 日 平成24年 8 月19日(日) 1 日間

2 会 場 白浜町総合体育館
〒649-2211 西牟婁郡白浜町29- 3 TEL 0739-43-0300

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計	対戦法
成年女子	2		3	6	18	90	各府県 総当たり リーグ戦
少年男子	2	1	5	6	36		
少年女子	2	1	5	6	36		

4 競技上の規則及び方法

(1) 試合・審判規則及び審判員

ア (財)全日本剣道連盟試合・審判規則とその細則による。

イ 審判員は、近畿各府県より選出する。

(2) 試合方法

ア 試合時間は、成年女子・少年男子・少年女子とも 4 分とする。少年男子・少年女子においては時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。成年女子においては時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を勝敗の決するまで行う。

イ 少年男子・少年女子の試合において勝者数、取得本数が同数の場合、その都度チームの中より 1 名を選び、代表者戦を行う。試合時間は 4 分 1 本勝負とし、勝敗の決しない場合は延長戦を勝敗の決するまで行う。

ウ 全リーグ戦終了後のトータル戦績から、次により順位を決定する。

(ア) チームの勝点を 1 点とし、勝点の多い府県を上位とする。

(イ) 勝点同数の場合、総勝者数の多い府県を上位とする。

(ウ) 勝点・総勝者数同数の場合、総取得本数の多い府県を上位とする。

エ ウにおいても更に同数の場合には、代表者戦によりリーグの順位を決定する。代表者はチームの中より 1 名を選び、試合時間は 4 分 1 本勝負とし、勝敗の決しない場合は延長戦を勝敗の決するまで行う。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第67回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか、次による。

(1) 成年女子

ア 選手構成の年齢制限は、次のとおりとする。

先鋒 昭和57年 4 月 2 日以降～平成 6 年 4 月 1 日までに生まれた者 1 名

中堅 昭和47年 4 月 2 日以降～昭和57年 4 月 1 日までに生まれた者 1 名

大将 昭和47年 4 月 1 日以前に生まれた者 1 名

イ 出場する選手の段位及び職業は、制限しない。

ウ 先鋒での大学生の出場資格は、「国体総則での参加資格」による。

(2) 少年男子及び女子

ア 18歳未満の者(平成 6 年 4 月 2 日以降に生まれた者) 5 名をもって 1 チームとする。

イ 中学生以下の参加は、認めない。

6 開 始 式

日 時 平成24年 8 月19日(日) 9 時00分～
会 場 白浜町総合体育館

7 そ の 他

- (1) 審判会議 日 時 平成24年 8 月18日(土) 15時00分～
 会 場 コガノイベイホテル
 〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町3212- 1
 TEL 0739-43-6000 FAX 0739-43-5805
- (2) 監督会議 日 時 平成24年 8 月18日(土) 16時00分～
 会 場 コガノイベイホテル
- (3) 練習会場 日 時 平成24年 8 月18日(土) 13時00分～17時00分
 会 場 白浜会館
 日 時 平成24年 8 月19日(日) 8 時00分～大会終了
 会 場 白浜会館

(4) 選手交代(変更)届について

参加申込み後、特別な事情で選手の交代をする場合は、その理由を明記して8月18日(土)監督会議までに参加選手交代届を和歌山県剣道連盟に提出すること。ただし、交代の可否は監督会議を経て決定される。

【23】 ラグビーフットボール競技

1 期日 平成24年 8月22日(水) 24日(金) 26日(日) 3日間

種 別	8月22日(水)	24日(金)	26日(日)
成年男子	1回戦	2回戦	代表決定戦
少年男子	1回戦		代表決定戦

2 会場

1 回 戦 (8月22日)上富田スポーツセンター球技場・多目的グラウンド(B)

2 回 戦 (8月24日)上富田スポーツセンター多目的グラウンド(B)

代表決定戦 (8月26日)上富田スポーツセンター球技場・多目的グラウンド(B)

〒649-2105 和歌山県西牟婁郡上富田町朝来3871番地 TEL 0739-47-4890

3 種目及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	1	1	21	6	132	276
少年男子	2	1	23	6	144	

(注)成年男子については、監督が選手を兼ねることができる。

4 競技上の規定及び方法

(1) 勸日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則による。

(2) 試合時間は下記のとおりとする。

種 別	前 半	休 憩	後 半	備 考
成年男子	30分	5分	30分	代表決定戦は35分ハーフとする
少年男子	25分	5分	25分	代表決定戦は30分ハーフとする

(3) 規定時間内に勝敗が決しないときは引き分けとし、次の方法で次回への出場権を決める。

ア トライ数の多いチーム。

イ トライ数も同数の場合は、トライ後のゴール数の多いチーム。

ウ 上記の方法で決定できない場合は、抽選によって次回への出場を決める。

ただし、代表決定戦は、両チーム優勝とするが、本大会への出場権は抽選によって決める。

(4) 罰則

ア 参加資格を偽った者、参加資格のない者が出場した場合、そのチームは大会から除名し、次回大会の参加も認めない。この場合、事実発見の時の相手チームを勝者とし、それ以前のものには触れない。

イ その他、スポーツマンシップに反するような行為のあった場合は、前項に準ずる。

ウ 参加チームは、その所属府県の応援団の行為についても責任を負う。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第67回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか次による。

(1) 少年男子

高等学校在学中の生徒は、所属長(居住地を示す現住所によるもののほかは府県ラグビーフット

ボール協会長)が、人物、身体、学業など適当と認めた者とする。

(2) 監督

チームの監督は、(公財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ラグビーフットボールコーチ、公認ラグビーフットボール上級コーチのいずれかの資格を有する者とする。

(3) その他

(公財)日本体育協会及び(財)日本ラグビーフットボール協会選手・役員規定に違反する者は参加できない。

6 参加上の注意

(1) 健康管理

参加チームは、あらかじめ専門医の健康診断を受けた上、申込みをするとともに、選手の管理について処置を講じる配慮をすること。

(財)日本ラグビーフットボール協会は、独自の立場から健康診断と同時に本人氏名の確認、その他の事項についての処理をするので、各チームは本大会出場決定後、定められた様式書類にて参加申込書を提出すること。なお、これの申し込み手続きについては主競技団体の指示に従うこと。

(2) 参加申込については、所定のWebページ(国体参加申込近畿ブロック大会受付窓口)にアクセスし、必要事項を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、定められた期限までに申込手続きを完了すること。

(3) エントリー変更については、変更届を代表者会議に持参すること。

(4) 競技中およびその前後に使用するユニフォーム類には、必ず所属府県名を明示すること。

(5) 少年男子は、必ずヘッドギヤーおよびマウスガードを着用すること。

7 開始式

日 時 平成24年 8 月22日(水) 13時45分～

会 場 全種別 上富田スポーツセンター多目的グラウンド(A)

8 その他

代表者会議

日 時 平成24年 8 月22日(水) 13時00分～

会 場 上富田スポーツセンタークラブハウス 研修室

和歌山県西牟婁郡上富田町朝来3871番地 TEL 0739-47-4890

【24】 山 岳 競 技

1 期 日 平成24年 8 月18日(土)～19日(日) 2 日間

2 種別・種目

種 別	8 月18日(土)	8 月19日(日)
成年女子	リード競技	ボルダリング競技
少年男子	リード競技	ボルダリング競技
少年女子	リード競技	ボルダリング競技

3 会 場 リー ド 会 場：紀三井寺公園人工壁
ボルダリング会場：スクラッチ

4 種別及び参加人数

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	計
成年女子	2	1	2	6	18	54
少年男子	2	1	2	6	18	
少年女子	3	1	2	6	18	

5 競技場の規定及び方法

(注)日本山岳協会国民体育大会山岳競技規則集(平成22年 5 月改訂)並びに近畿ブロック大会審判員会が定めた審判基準による。

6 参加資格

第67回国民体育大会参加資格・所属府県及び年齢基準による。

(注)ブロック大会に出場する選手(交替選手を含む)は、ブロック大会申込み締切り期日の28日前までに、(注)日本山岳協会事務局へ選手登録申請を提出すること。

7 参加上の注意

(1) 府県名の表示方法は次による。

品 名	ゼ ッ ケ ン
項 目	上着・シャツ
表 示	指定の府県番号－選手の枝番
大 き さ	A 5 サイズ
位 置	背中中央
色 ・ 書 体	成女・赤粋赤字 少男・黒字 少女・赤字 書体ゴシック

(注) ゼッケンは参加者で準備してください。

選手の枝番は右図のように、1 又は 2 で表記する。

30－ 1

(2) 府県名は下表とする。

滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県
25	26	27	28	29	30

8 受 付

平成24年 8 月18日(土) 午前 8 時45分～ 9 時00分 紀三井寺公園内

9 監督会議

平成24年 8 月18日(土) 午前 9 時00分～30分 紀三井寺公園内

10 開 始 式

平成24年 8 月18日(土) 午前10時00分～20分 紀三井寺公園内

11 表 彰 式

平成24年 8 月19日(日) 午後 5 時00分～ スクラッチ

12 宿 舎

宿泊要項による。

13 輸 送

競技会会場及び宿舎から会場までの計画輸送は行いません。各チームで移動してください。リード会場は駐車場あり。ボルダー会場駐車場は近隣小学校を予定。

14 選手変更

選手の変更については、疾病・傷害等特別な場合のみ認めることとし、所定の用紙に記入の上、監督会議までに受付に提出して下さい。

競 技 日 程 表

月 日	内 容	予定時刻	場 所	備 考
8 月18日	役員打合せ	8:00	紀三井寺公園内	
	審判員会議	8:30		
	選手受付	8:45		
	監督会議	9:00		
	開始式	10:00		
	リード競技開始通告	10:20		
	リード競技(少年女子) (少年男子) (成年女子)		紀三井寺公園登攀施設	
	リード競技終了通告	16:00		
	審判員会議	16:30	紀三井寺公園内	
8 月21日	役員打合せ	8:00	スクラッチ	
	選手受付	8:30		
	開始式	9:00		
	ボルダリング競技開始通告	9:30		
	ボルダリング競技(少年女子) (少年男子) (成年女子)			
	ボルダリング競技終了通告	16:30		
	表彰式	17:00		

【25】 カヌー競技

1 期 日 平成24年7月8日(日)・16日(月) 2日間

種 別	種 目	7月8日(日)	7月16日(月)
成年男子	カヌースプリント カヤックシングル		決 勝
	カヌースプリント カナディアンシングル		決 勝
	カヌースラローム カヤックシングル	決 勝	
	カヌーワイルドウォーター カヤックシングル	決 勝	
成年女子	カヌースプリント カヤックシングル		決 勝
	カヌースラローム カヤックシングル	決 勝	
	カヌーワイルドウォーター カヤックシングル	決 勝	
少年男子	カヌースプリント カヤックシングル		決 勝
	カヌースプリント カヤックペア		決 勝
	カヌースプリント カナディアンシングル		決 勝
	カヌースプリント カナディアンペア		決 勝
少年女子	カヌースプリント カヤックシングル		決 勝
	カヌースプリント カヤックペア		決 勝
	カヌースプリント カヤックフォア		決 勝

2 会 場 カヌースプリント：美山漕艇場
〒644-1231 和歌山県日高郡日高川町初湯川2205-1
カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター：北山川特設カヌー場
〒647-1604 和歌山県東牟婁郡大字下尾井528
〒647-1605 和歌山県東牟婁郡大字小松56

3 種別(種目)及び参加人員

種別	種目	本大会出場府県数	監督	選手	参加府県数	小計	合計
成年男子	カヌースプリント カヤックシングル	3	1	1	6	102	132
	カヌースプリント カナディアンシングル	3		1	6		
成年女子	カヌースプリント カヤックシングル	3		1	6		
少年男子	カヌースプリント カヤックシングル	4		1	6		
	カヌースプリント カヤックペア	1		2	6		
	カヌースプリント カナディアンシングル	3		1	6		
	カヌースプリント カナディアンペア	2		2	6		
少年女子	カヌースプリント カヤックシングル	3		1	6		
	カヌースプリント カヤックペア	1		2	6		
	カヌースプリント カヤックフォア	1		4	6		
成年男子	カヌースラローム カヤックシングル	3	1	1	6	30	
	カヌーワイルドウォーター カヤックシングル	3		1	6		
成年女子	カヌースラローム カヤックシングル	2		1	6		
	カヌーワイルドウォーター カヤックシングル	2		1	6		

4 競技の規定及び方法

- (1) レース運営は、(公社)日本カヌー連盟競技規則による。
- (2) カヌースプリント

ア 水路は、静水で長さ500m・レーン幅9m・6レーンとし、(公社)日本カヌー連盟が公認したもの。

イ 水路は、50mごとに浮標によって標示する。浮標は、各レーンごとに白色・黄色を交互に使用し、最後は決勝線の2m先に設ける。発艇線及び決勝線は、赤旗で標示する。

(3) カヌースラローム

水路は、250m以上400m以内で漕航可能な激流とし、(公社)日本カヌー連盟が公認したもの。ゲート数は15とする。

(4) カヌーワイルドウォーター

水路は、1500m以内で漕航可能な激流とし、(公社)日本カヌー連盟が公認したもの。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

(1) (公社)日本カヌー連盟認定のバッチテストC級以上の有資格者であること。

(2) 出場は1人1種目とする。

(3) カヌースプリント種目の少年種別に参加できる選手には、平成9年4月2日から平成10年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。

(4) カヌースラローム種目(成年男子種別、成年女子種別)及びカヌーワイルドウォーター種目(成年男子種別、成年女子種別)に参加できる選手は、中学3年生を含む平成10年4月1日以前に生まれたものとする。

6 参加上の注意

(1) (公社)日本カヌー連盟の検艇を経た貸与艇・持ち込み艇とする。持ち込み艇の場合、検艇を行い合格したもののみとする。

(2) 開始式・表彰式には各府県ユニフォームで参加する。

(3) 競技ユニフォームは、登録した競技用の服装とする。

(4) 選手変更については疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、監督会議開催前までに提出する。

7 開始式

(1) カヌースプリント

日 時 平成24年7月16日(月) 9時00分～9時20分

会 場 美山漕艇場前広場

(2) カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター

日 時 平成24年7月8日(日) 9時00分～9時20分

会 場 競技本部前

8 監督会議

(1) カヌースプリント

日 時 平成24年7月15日(日) 16時00分～17時00分

会 場 美山漕艇場 ロビー

(2) カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター

日 時 平成24年7月7日(土) 16時00分～17時00分

会 場 北山村民会館

9 その他

国際大会の開催等の関係で、一部種別(種目)の開催期日を変更することがある。

【26】 アーチェリー競技

1 期 日 平成24年 8月25日(土)～26日(日) 2日間

種 別	8月25日(土)	8月26日(日)
成年男子	弓具検査 13:00～ 公式練習 " 開 始 式 15:30～	競 技 9:00～ 閉会式 15:00予定
成年女子		
少年男子		
少年女子		

2 会 場 南山スポーツ公園 陸上競技場
〒649-1443 和歌山県日高郡日高川町和佐2223-5 TEL 0738-53-0818

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県	小 計	合 計
成年男子	3	3		6	18	90
成年女子	3	1	3	6	24	
少年男子	2	1	3	6	24	
少年女子	2	1	3	6	24	

4 競技場の規定及び方法

- (1) (公社)全日本アーチェリー連盟競技規則により、70メートルラウンドで実施する。
- (2) 競技は1標的3名でA、B、Cの1立とする。
- (3) 申込み後の選手変更については、変更届(所定の様式)で、届けられた場合認める。
その場合、監督会議までに提出のこと。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第67回民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるものの他、選手本人が(公社)全日本アーチェリー連盟の会員登録を完了し、「AJAFターゲットスターバッジ」を取得している者とする。(当日、会員証・バッジ持参のこと)

6 参加上の注意

- (1) 府県名(府県+アーチェリー、府県+アーチェリーチーム+年号)をつけたユニフォームを選手・監督ともに着用のこと。(学校名・企業名・クラブ名等は認めない。)
- (2) 選手の事情により、得点記録の代理者においても上記と同様の服装とする。
- (3) 用具検査は、公式練習中に受けること。
- (4) 各府県の府県旗を持参すること。

7 開 始 式

日 時 平成24年 8月25日(土) 15:30～
場 所 南山スポーツ公園 陸上競技場

8 その他

- | | | | |
|----------------------------|----------|---------------|------------|
| (1) 審判会議 | 日時 | 平成24年8月25日(土) | 10時30分 |
| | 会場 | 南山スポーツ公園 | 南山山村若者センター |
| (2) 代表者・監督会議 | 日時 | 平成24年8月25日(土) | 12時00分 |
| | 会場 | 南山スポーツ公園 | 南山山村若者センター |
| (3) 弓具検査、公式練習は、上記陸上競技場とする。 | | | |
| 弓具検査 | 8月25日(土) | 13時00分～ | |
| 公式練習 | 8月25日(土) | 13時00分～ | |

【27】 空 手 道 競 技

- 1 開催期日 平成24(2012)年7月22日(日) 1日間
- 2 会 場 武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ
〒640-8319 和歌山県和歌山市手平2丁目1-1 TEL 073-433-0035
- 3 日 程 平成24(2012)年7月21日(土)
・審判会議 17:00～ 和歌山ビッグ愛
平成24(2012)年7月22日(日)
武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ
・選手受付 9:00～9:20
・監督者会議 9:10～9:20
・開会式 9:30～10:00
・競技開始、終了 10:00～16:00
・表彰式、閉会式 16:05～16:30

4 種目等、参加人員

次の通りとする。

種 別	種 目	参加府県数	監 督	選手数	合 計
成年男子	形 個人戦	6	1	1	36
少年男子		6		1	
成年女子		6	1	1	
少年女子		6		1	

5 競技規定

形競技は、公益財団法人全日本空手道連盟競技規定により行う。

(1) 形競技

- (ア) 1回戦 上位4名を選ぶ。(採点方式)
決勝トーナメント 1位と3位及び2位と4位が対戦する。(旗判定方式)
3位決定戦を行う。
- (イ) 1回戦は第1指定形または第2指定形、決勝トーナメントは自由形とする。自由形は、空手競技規定の「付録7：指定形リスト」「付録8：得意形リスト」とする。
ただし、同じ形は使用しない。
(決勝戦までは、指定形×1、得意形×2計3つの形が必要)
- (ウ) 審判員は、5名とする。

6 出場資格

第67回国民体育大会参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準によるもののほか次による。

- (1) 選手は、公益財団法人全日本空手道連盟の会員であり、各府県空連が出場資格を考慮の上選考した選手であること。
- (2) 公認段位取得者であること。
- (3) 平成24年度傷害保険加入者であること。

(5) 登録選手以外の出場は認められない。参加申込後の選手の変更も認められない。

7 表 彰

各種目の第1位から第3位までに、賞状を授与する。

総合成績の得点算定基準は、次のとおりとする。

※個人 1位＝8点 2位＝7点 3位＝6点

8 審判員

形審判員は、公益財団法人全日本空手道連盟全国形審判資格を有する審判員の中から、近畿地区協議会が指名する。また、会派などを考慮して審判構成を行う。

9 服 装

- (1) 審判員 グレー系のズボン、紺色ブレザー(シングル)全空連指定ネクタイ、白半袖シャツ、黒色審判用シューズ、黒または紺色ソックス、笛。
 - (2) 監督 空手衣に、大会事務局で配布する腕章を着用する。
 - (3) 選手 白無地、清潔な空手衣に各府県名マークを左胸、ゼッケンを背中中央部に縫い付けること。帯は大会事務局で準備するが、各自用意しても良い。
 - (4) 競技役員 グレー系のズボン、白半袖シャツ、黒または紺色ソックス。
- (注)選手・審判員は上記服装を遵守すること。(違反者は審判長権限において出場を許可しない場合もある)

10 組合せ抽選

近畿地区協議会で厳正に行う。

- (1) 日 時 平成24(2012)年6月23日(土)
- (2) 場 所 大阪府立体育会館 第4会議室 17時30分から

11 そ の 他

- (1) 競技中の事故については、大会本部で応急処置をするが、その後の治療は負傷者の所属する各府県連盟の責任で行うこと。健康保険証を必ず持参すること。
- (2) 各府県連盟の責任者は、選手の体調を把握し、体調不良の選手を出場させないこと。
- (3) 参加選手はあらかじめ医師の健康診断を受け、健康であることが証明されたものであること。
- (4) 形選手の自由枠選手は、各府県から報告された形選考委員各1名により、大会当日決定する。

【28】 銃 剣 道 競 技

1 期 日 平成24年 8 月19日(日) 1 日間

2 会 場 海南市立総合体育館
〒642-0022 海南市大野中1106
TEL 073-483-4300 FAX 073-483-8730

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	合 計
少年男子	1	1	3	6	24

4 競技上の規定及び方法

- (1) 試合、審判規則及び審判員
 - (ア) 銃剣道試合・審判規則及び細則(以下「規則等」という)及び本実施要項による。
 - (イ) 審判員はA・B級審判員とし、各府県連盟の推薦を得て委嘱する。
- (2) 試合方法
 - (ア) 試合は、2府4県対抗のリーグ戦(総当り)とする。
 - (イ) 個人の試合は3本勝負とし、試合時間5分とする。ただし、時間内に勝負が決しない場合は延長2分を行い、なお決しない場合は判定による。
 - (ウ) 順位の決定は、団体勝ち数、勝者数、勝ち本数の順により決定する。なお、勝ち本数も同数の場合は大将による代表決定戦(1本勝負)により決定する。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

- (1) 第67回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準による。
(平成24年4月2日現在18歳未満、中学生を除く)
なお、監督は(公財)日本体育協会公認スポーツ指導者とする。
- (2) 参加申込み締め切り後の選手変更は、疾病、傷病等特別な場合に限り認めるものとし、提出は、和歌山県実行委員会、実施競技団体宛に監督会議開催前までとする。

6 参加上の注意

- (1) 競技者の服装は、白色または紺色の銃剣道衣・袴とし、上下混同を認める。
- (2) 用具は、規則等に定める規格に適合し、検査に合格したものを使用すること。
- (3) 用具たれ(中央)に「府県名・姓(黒字に白字)」のネーム布を縫い付けること。
- (4) 試合場内の運動靴の使用は禁止する。

7 開 始 式

日 時 平成24年 8 月19日(日) 11時00分～11時30分
会 場 海南市立総合体育館

8 競技会次第(時程)

10:00～10:30 監督・選手受付及び用具規格検査

10:30～10:50 審判・監督合同会議

11:00～11:30 開始式

11:30～12:30 昼食・休憩

12:30～16:00 試合

試合終了から約15分後 表彰式及び閉会式(本大会出場府県名の発表を含む)

(注)試合開始以降の時間帯は、試合の進行状況により変動することがある。

【29】 クレー射撃競技

1 期 日 平成24年 8 月26日(日) [1 日]

2 会 場 大阪総合射撃場
〒590-0503 大阪府泉南市新家4955 TEL 0724-83-5600

3 種別及び参加人数

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
トラップ	6		6	6	36	66
スキート	4		5	6	30	

(注)本大会出場府県に和歌山県は、含まれないものとする。

4 競技上の規定及び方法

(1) 競技は、すべてISSF(国際射撃スポーツ連盟)により実施し、特に規定のない事項については、すべて(社)日本クレー射撃協会規定による。

(2) 競技方法

種 別	団体人員	使用銃	弾 薬		標的	射撃方法	個人満点	団体満点
		(注)日本クレー射撃協会が検定公認したもの						
トラップ	3	12番以下の散弾銃	24グラム以下	2.5mm以下	クレー ピジョン	ISSF ルール	100点	300点
スキート	3			2.0mm以下			100点	300点

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第67回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか、次による。

- (1) 鉄砲所持許可証及び火薬類譲り受け許可証を有する者であること。
- (2) 選手は、平成6年4月1日以前に生まれた者であること。
- (3) (社)日本クレー射撃協会及び府県協会に登録していない者は、各府県協会長が実施する適性検査に合格し、府県大会に出場する際、各府県協会を通じて、(社)日本クレー射撃協会に個人登録しなければならない。

6 参加上の注意

- (1) 銃器・弾薬は各自持参し、自己の責任において、保管・管理すること。
- (2) 鉄砲所持許可証及び火薬類譲り受け許可証を必ず携帯すること。
- (3) 参加申し込み締め切り後の選手変更は、疾病、傷病等特別な場合に限りに認め、その届出は監督会議開催前とする。

7 開 始 式 日 時 平成24年 8 月26日(日) 午前 6 時30分
会 場 大阪総合射撃場

8 そ の 他

監督会議 日 時 平成24年 8 月26日(日) 午前 6 時10分
会 場 大阪総合射撃場

【30】 なぎなた競技

1 期 日 平成24年 8 月18日(土) 1 日間

2 会 場 九度山文化スポーツセンター
〒648-0161 伊都郡九度山町入郷637- 6 TEL 0736-54-3311

3 種別種目及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	合 計
少年女子	4	1	3	6	24

4 参加資格 第67回国民体育大会実施要綱総則 5 に示された資格とする。

5 競技上の規定及び方法

- (1) 財全日本なぎなた連盟競技規定並びに審判規定によって行う。
- (2) 審判員は近畿各府県から選出する。
- (3) 試合はリーグ法で行い順位を決定する。
- (4) 試合時間は 3 分・延長 2 分 1 回とし、勝敗が決しない時は審判員の判定とする。
- (5) 順位の決定は、勝者数、勝本数の多い順とする。勝者数・勝本数の同数のときは、負者数・負本数の少ない順とする。それも同数のときは対戦チームの勝敗で決定する。

6 そ の 他

- (1) 選手は垂れにゼッケンをつける。
ゼッケンの上部に白字で府県名(横書)中央に姓(縦書き)を明記すること。
- (2) 選手の交代について
参加申し込み後、特別な事情で選手の交代をする場合は、所定の様式にて、監督会議までに提出すること。
- (3) 監督の服装は白のポロシャツ・紺または黒のスラックスかスカート・白のソックス

7 開 始 式

日 時 平成24年 8 月18日(土) 10時10分～

8 諸会議日程

- (1) 用具検定 日 時 平成24年 8 月18日(土) 9 時00分～
九度山文化スポーツセンター
- (2) 監督会議 日 時 平成24年 8 月18日(土) 9 時00分～ 9 時30分
九度山文化スポーツセンター
- (3) 審判会議 日 時 平成24年 8 月18日(土) 9 時30分～10時00分
九度山文化スポーツセンター

【31】 ボウリング競技

1 期 日 平成24年 6 月30日(土)～ 7 月 1 日(日)

2 会 場 紀の川ボウル(公認競技場 No.130-14号)

〒649-6213 和歌山県岩出市西国分656-1 TEL 0736-61-1300

3 種別(種目)及び参加人員

種 別	種 目	監 督	選 手	参加府県	合 計	本大会出場府県
成年男子	個 人 戦	1	4	6	30	3
	2 人チーム戦					
	4 人チーム戦					
成年女子	個 人 戦	1	4	6	30	3
	2 人チーム戦					
	4 人チーム戦					
少年男子	個 人 戦	1	2	6	18	3
	2 人チーム戦					
少年女子	個 人 戦	1	2	6	18	3
	2 人チーム戦					

4 競技上の規定及び方法

- (1) 競技規定は、(公財)全日本ボウリング協会のボウリング競技規則並びに選手権競技会規定による。
- (2) 審判員は、(公財)全日本ボウリング協会公認審判員が当たる。
- (3) 競技方法
 - 個人戦(成年男子・成年女子・少年男子・少年女子)

前半 3 ゲーム、後半 3 ゲームを、1 ゲーム毎にレーンを移動して投球し、合計 6 ゲームの競技を行い、その総得点により各種目の順位を決定する。
 - 団体 2 人チーム戦(成年男子・成年女子・少年男子・少年女子)

各選手が前半 3 ゲーム、後半 3 ゲームを、1 ゲーム毎にレーンを移動して投球し、合計 6 ゲームの競技を行い、そのチーム総得点により順位を決定する。
 - 団体 4 人チーム戦(成年男子・成年女子)

各選手が 3 ゲームを、1 ゲーム毎にレーンを移動して投球し、そのチームの総得点により順位を決定する。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

- (1) 第67回国民体育大会総則 5 に定める者とし、各府県の子選会を経て代表選手と認められた者。
- (2) 監督は、(公財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボウリングコーチ、公認ボウリング上級コーチ、または公認ボウリング指導員、公認ボウリング上級指導員の資格を有する者。
- (3) 選手の年齢基準
 - (ア) 成年男子・成年女子

平成 6 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
 - (イ) 少年男子・少年女子

平成10年 4 月 1 日以前に生まれた者から平成 6 年 4 月 2 日以後に生まれた者とする。

6 表 彰（全種別・各種目：第1位～第3位）

(1) 府県別総合 (2) 4人チーム戦 (3) 2人チーム戦 (4) 個人戦

7 得点方法

各種目ごとに、次の順位ポイントを与え、合計ポイントにより府県総合(種別)の順位を決定する。

- 個人戦(成年男子・成年女子、少年男子)
第1位＝8点 第2位＝7点 第3位＝6点 第4位＝5点
第5位＝4点 第6位＝3点 第7位＝2点 第8位＝1点
- 2人チーム戦(成年男子・成年女子、少年男子・少年女子)
第1位＝24点 第2位＝21点 第3位＝18点 第4位＝15点
第5位＝12点 第6位＝9点 第7位＝6点 第8位＝3点
- 4人チーム戦(成年男子・成年女子)
第1位＝24点 第2位＝21点 第3位＝18点 第4位＝15点
第5位＝12点 第6位＝9点

同位の裁定

各種目別競技の得点が同位のときは、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

なお、得点は次の順位のものに加え、当該府県で等分する。

府県別総合得点ポイントが同位のときは種別全員の合計得点の多い方を上位とする。

8 注意事項

- (1) 申込み後の選手変更は、監督会議までとする。所定の選手交代(変更)届を和歌山県実行委員会並びに和歌山県ボウリング連盟へ提出すること。
- (2) ユニフォームは必ず所属府県名を表示し、チーム戦は同一ユニフォームを着用のこと。
- (3) 使用ボールは、(公財)全日本ボウリング協会の認証規格に合致したものを使用し、「ボール検査合格証」を各自が必ず携帯すること。
また、使用するボールは全て登録すること。但し、選手は4個以上の持込みを自粛すること。
- (4) 開始式には、監督及び選手全員が参加すること。
- (5) 大会には、府県旗(連盟旗)を持参すること。
- (6) 監督は選手の健康状態を十分に把握し、事故のないように配慮すること。
- (7) 大会日程は、都合で変更することがある。

9 監督会議

日 時 平成24年6月30日(土) 15時00分～(予定)

会 場 岩出地区公民館(岩出市清水386-12)

*会議には、出場チームの監督が必ず出席すること。

10 開始式

日 時 平成24年6月30日(土) 16時45分～(予定)

会 場 紀の川ボウル・競技場内

11 競技予定

- | | | |
|----------|-------------|-----------------------------|
| 6月30日(土) | 17:00～18:30 | 個人戦(前半戦)成年女子・少年男子・少年女子 |
| | 18:45～20:15 | 個人戦(前半戦)成年男子、(後半戦)少年男子・少年女子 |
| | 20:30～22:00 | 個人戦(後半戦)成年男子・成年女子 |

7月1日(日) 9:30～11:00 2人チーム戦(前半戦)成年男子・成年女子
11:15～12:45 2人チーム戦(前半戦)少年男子・少年女子(後半戦)成年男子
12:45～13:35 (昼食休憩)
13:45～15:15 2人チーム戦(後半戦)成年女子・少年男子・少年女子
15:30～17:00 4人チーム戦 成年男子・成年女子

12 表彰・閉会式

日 時 平成24年7月1日(日) 17時30分～
会 場 紀の川ボウル・競技場内

【32】 ゴ ル フ 競 技

- 1 期 日 平成24年 6 月27日(水) 公式練習・監督会議
28日(木) 開始式・競技(18H.S)・表彰式 2日間

- 2 会 場 サンリゾートカントリークラブ
〒640-1234 和歌山県海草郡紀美野町安井宇山田297 TEL 073-495-3335

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
少年男子	3	1	3	6	24	24

4 参加資格

- (1) 選手は(公財)日本ゴルフ協会の登録者であること。なお、未登録者が本大会代表となるためには、本大会出場を条件として一時登録を認められた者。
- (2) 選手の年齢基準
平成6年4月2日から平成9年4月1日までの間に生まれた者とする。
平成9年4月2日から平成10年4月1日までの間に生まれた中学3年生。

5 競技の条件

- (1) 日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカル・ルールを適用する。
- (2) 競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
- (3) 使用球の規格、『公認球リストの条件・ゴルフ規則付I(c)I b』を適用する。
- (4) 使用クラブの規格『適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則付I(c)I a』を適用する。
- (5) 競技終了時点、本競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
- (6) ホールとホールの間での練習禁止について『ゴルフ規則付I(c)5 b』を適用する。
- (7) プレーの中断と再開
ア 通常のプレー中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)について、ゴルフ規則6-8 b、c、dにしたがって処置すること。
イ 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが一時中断となった場合で、同じ組の競技者全員がホールとホールの間でいた時は、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はその場ですぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則33-7に定められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。
- ウ プレーの中断と再開の合図について
プレーの一時中断と再開は、1回の長いサイレンと場内放送で通報する。または、競技委員が連絡する。
- (8) 移動について
正規のラウンド中の移動について『ゴルフ規則付I(c)8移動』を適用する。

(9) キャディについて

正規のラウンド中、競技者のキャディ使用は禁止する。この条件の違反の罰は『ゴルフ規則付 I (c) 2』を適用する。

6 ローカル・ルール

(1) アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

但し、8番・9番・12番・13番・17番ホールでは、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて、他の区域に止まった球は、アウトオブバウンズの球とみなす。

(2) 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。

(3) ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は、線がその限界を標示する。

(4) 排水溝は動かさない障害物とする。

(5) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。

7 順位の決定

(1) 各選手は、18ホールズ・ストロークプレーを行い、順位は参加選手全員の合計スコアにより決定し、上位3位までの府県チームがブロック代表として本大会に出場できる。

(2) タイが生じた場合

ア 団体戦においてはA(第1グループ)のスコアにより、決しないときはB(第2グループ)とし、なお決しないときはAによりマッチングスコアカード方式にて決する。

表彰は第3位までとしブロック代表は前記により上位3位まで出場できる。

イ 個人戦はタイが生じた場合は上位3位タイまでマッチングスコアカード方式にて決定する。

8 注意事項

(1) 競技の条件またはローカル・ルールに追加、変更のあるときは、スタートに掲示し告示する。

(2) 練習は、指定練習場にて行うこと。

(3) スタート時間5分前には、必ずティーインググラウンド周辺に待機すること。

(4) プレー進行に留意し、競技を中断したり、先行組との間隔を不当にあけることのないように正規の1ラウンドをプレーすること。不当な遅延についてはゴルフ規則6-7により罰せられる。

(5) ラウンド中プレーヤーは、部外者を近づけないよう充分留意すること。監督については1H、10H、ティーインググラウンド周辺、9H、18H、グリーン周辺まで立入ることができるがアドバイスは不可とする。

9 表 彰

団体戦 各種別、第1位～第3位に賞状を授与する。

個人戦 各種別、第1位～第3位に賞状を授与する。

10 選手交代について

参加申込締切後の選手変更は、疾病、傷病等特別の事情がある場合で1名に限り認める。

監督会議開始までに選手交代(変更)届を実行委員会及び実施府県競技団体に送付し、写しを監督会議に提出すること。

11 開 会 式 平成24年6月28日(木) 会場にて8時00分～

12 表 彰 式 平成24年6月28日(木) 会場にて15時00分～

《冬季大会》

【33】 アイスホッケー競技

1 期 日

平成24年12月1日(土)・2日(日)・4日(火)・5日(水)・7日(金)・8日(土)・9日(日) 7日間

2 会 場

大阪プール
大阪市港区田中3丁目1-20 TEL 06-6571-2010

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監督等	選 手	参加府県数	合 計
成年男子	4	5	25	6	180

(注) 1府県25名まで選手を登録できるが、試合はゴールキーパー2名を含む16名とする。

4 競技規定及び競技方法

(1) 組合せ方法

ア 昨年度1位、2位の府県をシードして、トーナメント戦を行い本年度の順位を決定する。

イ 昨年度の順位による対戦は次のとおりとする。

① 1回戦 昨年度3位チーム対6位チームの府県…A

昨年度4位チーム対5位チームの府県…B

② 準決勝戦 昨年度1位チームの府県対Bの勝者……C

昨年度2位チームの府県対Aの勝者……D

③ 決勝戦 Cの勝者対Dの勝者

ウ 本年度の順位を決定するため、次の順位決定戦を行う。

④ 3位・4位決定戦 Cの敗者対Dの敗者

⑤ 5位・6位決定戦 Aの敗者対Bの敗者

ただし、当該チームが棄権した場合は、相手チームを勝者とする。

(2) 競技方法

ア アイスホッケー競技国際規則による。

イ 1ピリオド正味20分・3回、インターバルは1ピリオド後5分、2ピリオド後15分とし、30秒のタイムアウトは「なし」とする。

ウ 各試合とも延長戦は行わない。

エ 試合終了時に同点の場合は、サドンビクトリー方式で3名までのゲームウィニングショットで決定する。

これにより決定しない場合は、ペナルティータイムの延べ時間の少ないチームを勝者とする。

ただし、これが同数の場合は、抽選により決定する。

5 参加資格

第68回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準による。

6 選手の交代(変更)届

参加申込み後、選手の交代(変更)をする場合は、監督会議までに参加選手交代(変更)届を競技委員長に提出し、その承認を得ること。

7 その他

(1) 代表者会議 日 時 平成24年9月下旬

会 場 未定

(2) 監督会議 日 時 平成24年12月1日(土) 17時

会 場 大阪プール 会議室

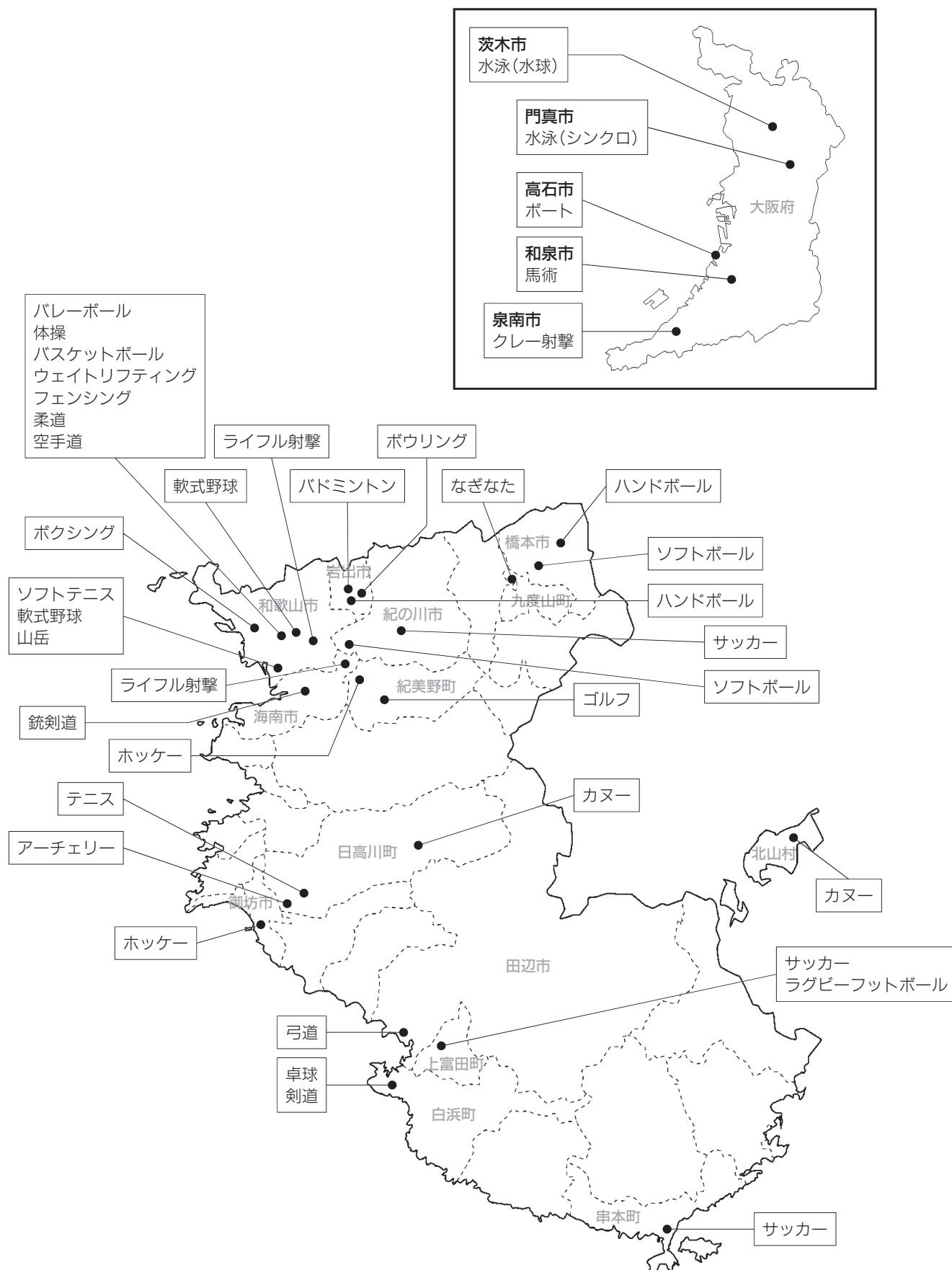
(2) 開始式 今回は行わない

4 競技団体事務局及び近畿ブロック大会担当者一覧

No.	競技団体名		競技団体事務局及び 大会担当者連絡先	連 絡 先		
				〒	住 所	電話番号
1	水 球	事務局	643-0004	有田郡湯浅町湯浅1985 県立耐久高等学校内		0737-62-4148
		担当者 酒井 環		同 上		
	泳 シ ン ク ロ	事務局	648-0072	橋本市東家4-15-1		0736-34-2039
		担当者 越山 雅巳		同 上		
2	サ ッ カ ー	事務局	640-8323	和歌山市太田470 太田ビル205		073-472-2713
		担当者 江原 利晴		同 上		
3	テ ニ ス	事務局	640-8451	和歌山市中639-22		073-454-4755
		担当者 阪中 潤		同 上		
4	ボ ー ト	事務局	640-8471	和歌山市善明寺140-4		073-452-2161
		担当者 門 梯次		同 上		
5	ホ ッ ケ ー	事務局	649-0304	有田市箕島55 県立箕島高等学校内		0737-83-2155
		担当者 楠木 賢史		同 上		
6	ボ ク シ ン グ	事務局	640-8314	和歌山市神前698-4		073-472-7009
		担当者 沖殿 友進		同 上		
7	バ レ ー ボ ー ル	事務局	640-8302	和歌山市井辺197-12 上野 富治 気付		073-473-3601
		担当者 上野 富治		同 上		
8	体 操	事務局	640-8471	和歌山市善明寺516 近畿大学附属和歌山高等学校内		073-452-1161
		担当者 尾寄 隆之		同 上		
9	バスケットボール	事務局	641-0036	和歌山市西浜2-9-9 県立星林高等学校内		073-444-4181
		担当者 中澤 享		同 上		
10	ウェイトリフティング	事務局	648-0086	橋本市神野々809 県立紀北工業高等学校内		0736-32-1240
		担当者 碓 雅樹		同 上		
11	ハ ン ド ボ ー ル	事務局	640-0415	紀の川市貴志川町長原400 県立貴志川高等学校内		0736-64-2500
		担当者 阪田 祐二		同 上		
12	ソ フ ト テ ニ ス	事務局	641-0004	和歌山市和田1208-5		073-471-9581
		担当者 嶋田 功伺		同 上		
13	卓 球	事務局	640-8155	和歌山市九番丁4-1 ラウムズ和歌山九番丁205号室		073-432-6939
		担当者 那須 純一		同 上		
14	軟 式 野 球	事務局	640-8152	和歌山市十番丁91 十番丁センタービル6F		073-433-1211
		担当者 阪上 尚雄		同 上		
15	馬 術	事務局	640-8442	和歌山市平井507 ライディングクラブグリーンオアシス内		073-452-6691
		担当者 棗 光男	640-0331	和歌山市吉原242-3		073-479-2067
16	フ ェ ン シ ン グ	事務局	641-0012	和歌山市紀三井寺675-14		073-441-3722
		担当者 東 松生		同 上		

No.	競技団体名	競技団体事務局及び 大会担当者連絡先	連 絡 先		
			〒	住 所	電話番号
17	柔 道	事務局	640-8392	和歌山市中之島1372 柔道会館内	073-431-7836
		担当者 辻 誠造		同 上	
18	ソ フ ト ボ ー ル	事務局	648-0003	橋本市隅田町山内45 丸山 敏文 方	0736-36-4608
		担当者 森下 敏彦	648-0002	橋本市隅田町平野190	0736-36-5306
19	バ ド ミ ン ト ン	事務局	649-6235	岩出市西野340	0736-62-3646
		担当者 岩西 壮行		同 上	
20	弓 道	事務局	645-0002	日高郡みなべ町芝342- 3	0739-72-3898
		担当者 田中 克彦		同 上	
21	ラ イ フ ル 射 撃	事務局	649-7151	伊都郡かつらぎ町東淡田246- 1	0736-22-0953
		担当者 勢見月文久		同 上	
22	剣 道	事務局	640-8329	和歌山市田中町 5 - 4 - 2	073-432-7760
		担当者 田中 実		同 上	
23	ラグビーフットボール	事務局	640-8262	和歌山市湊通丁北 1 - 2 - 1	073-431-1080
		担当者 田中 義人		同 上	
24	山 岳	事務局	641-0062	和歌山市雑賀崎2021-3 白光印刷㈱内	073-446-8880
		担当者 白子 欽也		同 上	
25	カ ヌ ー	事務局	646-0031	田辺市湊674- 1 B-1201 大平 幸子 様方	0739-25-1747
		担当者 阪口 博紀	647-0052	新宮市橋本 1 - 6 - 1	0735-21-7512
26	ア ー チ ョ ー	事務局	640-0044	和歌山市今福 1 - 2 - 36 西 孝收 様方	073-423-3513
		担当者 森 毅		同 上	
27	空 手 道	事務局	640-8123	和歌山市三沢町 4 - 8 - 2 -264	073-481-5665
		担当者 山本 敬		同 上	
28	銃 剣 道	事務局	640-8431	和歌山市向85	073-453-5606
		担当者 和中 務		同 上	
29	ク レ ー 射 撃	事務局	640-8471	和歌山市善明寺 1 - 14 井出 益弘 事務所内	073-456-2388
		担当者 宮本 博		同 上	
30	な ぎ な た	事務局	641-0033	和歌山市松ヶ丘 2 - 4 -25 坂東 方	073-444-6959
		担当者 坂東 洲子		同 上	
31	ボ ウ リ ン グ	事務局	640-8432	和歌山市土入73- 1 和歌山グランドボウル内	073-451-4161
		担当者 山本 満		同 上	
32	ゴ ル フ	事務局	649-6234	岩出市高瀬141 ホテルいとうテナント 2 F	0736-62-2178
		担当者 井邊 短男		同 上	
33	ア イ ス ホ ッ ケ ー	事務局	640-8342	和歌山市友田町 5 -18 ホテルグランヴィア和歌山	073-425-2053
		担当者 木下 嘉博	649-0311	有田市辻堂506	0737-82-5788

第67回(第68回冬季)国民体育大会近畿ブロック大会会場地一覧図



無限の夢へ、走りだそう。



RING!RING! プロジェクト

競輪の補助事業

地方自治体が開催する競輪の売上金の一部は、モノづくり、スポーツ、地域社会への貢献など、さまざまな分野の事業に役立てられています。

くわしくはウェブで

RING!RING!

検索

MEMO

Handwriting practice lines consisting of 30 horizontal dashed lines.

(様式)

5 第67回(第68回冬季)国民体育大会近畿ブロック大会
参加選手交代(変更)届

1 参加申込選手

競 技 名		種 別		部・種目別	
参加申込選手名					

2 交代(変更)選手

フリガナ			生 年 月 日	年 月 日生 歳
氏 名				
中央競技団体 登録の有無	有 ・ 無	有の場合番号等		
第65回大会参加 都道府県名			第66回大会参加 都道府県名	
所 属	ア イ ウ		() 卒	
職 業			勤 務 先 学 校 名 等	
その他の必須事項 (身長・体重・記録等)				

3 交代(変更)の理由

--

平成24年 月 日

和歌山県実行委員会会長

和歌山県競技団体会長 様

府 県 体 育 協 会 名 _____

会 長 _____ 印

府県当該競技団体名 _____

会 長 _____ 印